

ETERNA TRADING

NO. 1391

【2026年1月2週】

今号掲載商品の御注文受け付け開始日時：

1/8 (木) 12:00 ~

【掲載レコードは盤面洗浄&ジャケットの補修済】

※ 商品コードが「REG」および「BOX」で始まるレコードは未洗浄となります。

オンラインでご覧の場合、商品コードやジャケット写真をクリックする事で
ショッピングサイトの商品詳細ページに移動する事が出来ます。
プレス年や録音場所など、詳しいレコード情報の確認にご活用ください。

- 今週号のトピックス -

2026年最初の通常カタログは、Columbia/EMI系の名録音を中心に。

天の配剤ともいべき名演...K. リステンパルト指揮 / モーツァルト：ザルツブルク交響曲
この味わい深さは奈辺から...A. フェルバー (pf) / ドビュッシー：「版画」 & 「子供の領分」
夭逝の天才が残した理知的世界...G. カンテッリ指揮 / チャイコフスキー：6番「悲愴」
老匠が残した個性的世界...S. クーセヴィツキー指揮 / ベートーヴェン：5番「運命」
唯一無二と云えるダイナミクスの鮮やかさ...R. ケンペ指揮 / ワグナー管弦楽集

エテルナトレーディング有限公司

〒101-0064 千代田区神田猿樂町1-5-4 猿樂堂ビル1階

TEL 03-5577-4054 / FAX 03-5577-4078

営業時間 11:00 ~ 19:00 日曜定休

〈ウェブサイト〉 eterna-trading.jp 〈メール〉 info@eterna-trading.jp



A. クリュイタンス×フィルハーモニア o.
「ベルリオーズ：幻想交響曲 Op. 14」
かの巨匠がロンドンにて行った意外なる好演。
英国を代表する実直なオケと共に描く、
普段とは違う艶やかさは客演なればこそ。
ステレオ初期番号は、フランス盤だけの特権！

(1391-020)

盤質評価の見方

良 ← 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 → 不良

※ 盤の評価はキズや凹凸の有無が対象となり、経年変化は対象外。
評価が6以下の場合、鑑賞に影響するキズ等があります。

ジャケット評価の見方

良 ← S A B → 不良 C

例外：[未] = 未開封、[白] = 汎用の白ジャケット
[コピー] = 元ジャケットのコピー&汎用白ジャケット

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格 (税込)	M/S	評価
1391-001	Ducretet Thomson	270C 020	A.フェルパー(pf) / ドビュッシー:版画(全3曲), 子供の領分(全6曲)	¥22,000	M	A7/6
1391-002	SUPRAPHON	MSK 25021	T.ニコラーエワ(pf)K.イワノフ指揮チェコpo. / ラフマニノフ:Pf協奏曲2番Op.18	¥2,200	M	B7
1391-003t	MELODIYA	Д 5508	B.ハイキン指揮ポリショイ歌劇場o./cho. I.コズロフスキー(t)B.グミリヤ(bs) / グノー:ファウスト(抜粋2曲)/第1幕への前奏曲, 1幕1番「なにひとつ解らぬ!」	¥1,650	M	A7
1391-004	ERATO	STE 60019	L.ラスキーヌ(hp) / Hp曲集/アッセルマン, E.シュット, ヘラー, セヴェラック 他	¥2,200	S	A7/6
1391-005	Le Chant du Monde	LDA 8084	S.クヌシェヴィツキー(vc)A.ガウク指揮ソビエト国立so. / ハチャトウリアン:Vc協奏曲	¥3,300	M	A7
1391-006	LUMEN	LD 2514	K.リステンパルト指揮ザール室内o. / コレツリ:合奏協奏曲Op.6-8「クリスマス」, ヴァレンティーニ:クリスマスのパストラール, マンフレディーニ:クリスマスの夜	¥9,900	M	A7
1391-007	CAPITOL	PCR 8370	N.ミルシテイン(vn) / バッハ:無伴奏Vnソナタとパルティータ(全6曲)BWV.1001~1006	¥88,000	M	A7
1391-008	La Voix De Son Maître	FALP 375	E.フィッシャー(pf/指揮) R.スミス, D.マシューズ(pf)/E.フィッシャー(pf)J.クリップス指揮フィルハーモニアo. / バッハ:3Pf協奏曲BWV.1064, モーツァルト:Pf協奏曲25番K.503	¥2,200	M	A7
1391-008pb	La Voix De Son Maître	FALP 375	E.フィッシャー(pf/指揮) R.スミス, D.マシューズ(pf)/E.フィッシャー(pf)J.クリップス指揮フィルハーモニアo. / バッハ:3Pf協奏曲BWV.1064, モーツァルト:Pf協奏曲25番K.503	¥1,650	M	A7
1391-009p	La Voix De Son Maître	FALP 308	E.フィッシャー(pf/指揮)フィルハーモニアo. M.パリキアン(vn)H.ジャクソン(tp)G.モリス(fl) R.クラーク(vc)S.サトクリフ(ob)G.ジョーンズ(cemb) / バッハ:ブランデンブルク協奏曲2番BWV.1047, 5番BWV.1050	¥13,200	M	A7
1391-010	Harmonia Mundi	HM 20303-4	G.レオンハルト, B.v.アスペレン(cemb) / バッハ:フーガの技法BWV.1080	¥3,300	S(GU)	A8
1391-010b	Harmonia Mundi	HM 20303-4	G.レオンハルト, B.v.アスペレン(cemb) / バッハ:フーガの技法BWV.1080	¥3,300	S(GU)	S8
1391-011	ERATO	STE 50117	G.シェベーク(pf) / バッハ:イタリア協奏曲BWV.971, パルティータ1番BWV.825, イギリス組曲3番BWV.808	¥16,500	S	A8/7
1391-012	Club Français Du Disque	337	K.リステンパルト指揮ザール室内o. G.F.ヘンデル, K.シュラップ, H.ブンテ(vn)K.クロム(fl)S.キント(cemb) / バッハ:3Vn協奏曲BWV.1064, Vn・Fl・Cembのための三重協奏曲BWV.1044	¥4,400	M	A7
1391-012b	Club Français Du Disque	337	K.リステンパルト指揮ザール室内o. G.F.ヘンデル, K.シュラップ, H.ブンテ(vn)K.クロム(fl)S.キント(cemb) / バッハ:3Vn協奏曲BWV.1064, Vn・Fl・Cembのための三重協奏曲BWV.1044	¥4,400	M	A7
1391-013	Les Discophiles Français	DF 2	F.エティエンヌ(cl)/M.エウイツ指揮エウイツ室内o./ヴェーグQt/ モーツァルト:Cf協奏曲K.581, Cf五重奏曲K.622	¥3,300	M	A5
1391-014	Les Discophiles Français	DF 130	J.P.ランパル(fl)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl協奏曲1番K.313, Fl協奏曲2番K.314, アンダンテK.315	¥2,750	M	A6
1391-014nb	Les Discophiles Français	DF 130	J.P.ランパル(fl)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl協奏曲1番K.313, Fl協奏曲2番K.314, アンダンテK.315	¥3,300	M	A7/6
1391-015	Les Discophiles Français	DF 134	J.P.ランパル(fl)D.ワグナー(hp)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl・Hp協奏曲K.299, ディヴェルティメントK.251	¥22,000	M	A7
1391-015b	Les Discophiles Français	DF 134	J.P.ランパル(fl)D.ワグナー(hp)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl・Hp協奏曲K.299, ディヴェルティメントK.251	¥6,600	M	A7

1391-016	Club Français Du Disque	2397	K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:ザルツブルク交響曲1~3番K.136~138, 6つのレントラー舞曲K.606	¥22,000	S	A8/7
1391-017	La Voix De Son Maître	FALP 270	J.ハイフェッツ(vn)/M.サージエント指揮ロンドンso./W.スタインバーグ指揮RCAビクターso./ モーツァルト:Vn協奏曲5番K.219, ベートーヴェン:ロマンス1番Op.40&2番Op.50	¥6,600	M	A7
1391-018	RCA	640 672	A.ルービンシュタイン(pf)J.クリップス指揮RCAビクターso. / モーツァルト:Pf協奏曲24番K.491, Pf独奏のためのロンドK.511	¥4,950	S	A8/7
1391-019	RCA	640 737	A.ルービンシュタイン(pf)A.ウオーレンステイン指揮RCAビクターo. / モーツァルト:Pf協奏曲23番K.488, 21番K.467	¥3,850	S	A8/7
1391-019b	RCA	640 737	A.ルービンシュタイン(pf)A.ウオーレンステイン指揮RCAビクターo. / モーツァルト:Pf協奏曲23番K.488, 21番K.467	¥3,300	S	A8/7
1391-020	COLUMBIA	SAXF 123	A.クリュイタンス指揮フィルハーモニアo. / ベルリオーズ:幻想交響曲Op.14	¥33,000	S	A8/7
1391-021	COLUMBIA	SAXF 1013	O.クレンペラー指揮フィルハーモニアo. / ベルリオーズ:幻想交響曲Op.14	¥27,500	S	A7
1391-022	La Voix De Son Maître	ASDF 142	A.B.ミケランジェリ(pf)E.グラチス指揮フィルハーモニアo. / ラヴェル:Pf協奏曲ト長調, ラフマニノフ:Pf協奏曲4番Op.40	¥19,800	S	A8/7
1391-023	La Voix De Son Maître	FALP 190-1	A.トスカニーニ指揮NBCso./ロバート・ショウcho. E.ファレル(s)N.メリマン(ms)J.ピアース(t)N.スコット(bs) / ベートーヴェン:交響曲9番Op.125「合唱」, 交響曲1番Op.21	¥13,200	M	A7
1391-024	La Voix De Son Maître	FALP 233	A.トスカニーニ指揮NBCso. / ベートーヴェン:交響曲4番Op.60, 5番Op.67「運命」	¥6,600	M	A7
1391-025	La Voix De Son Maître	FALP 234	A.トスカニーニ指揮NBCso. / ベートーヴェン:交響曲6番Op.68「田園」	¥6,600	M	B7
1391-026	La Voix De Son Maître	FALP 201	A.トスカニーニ指揮NBCso. / ブラームス:交響曲1番Op.68	¥11,000	M	A7
1391-027	La Voix De Son Maître	FALP 202	A.トスカニーニ指揮NBCso. / ブラームス:交響曲2番Op.73	¥8,800	M	A7
1391-028	La Voix De Son Maître	FALP 205	A.トスカニーニ指揮NBCso. / チャイコフスキー:交響曲6番Op.74「悲愴」	¥6,600	M	A7/6
1391-029	La Voix De Son Maître	FALP 229	E.フィリップス(s) A.トスカニーニ指揮NBCso./NBC女性cho. メンデルスゾーン:「夏の夜の夢」序曲Op.21, 組曲「真夏の夜の夢」(抜粋5曲), ベートーヴェン:レオノーレ序曲3番Op.72a	¥9,900	M	A7
1391-030	La Voix De Son Maître	FALP 130	A.トスカニーニ指揮NBCso. / デュカス:魔法使いの弟子, スメタナ:我が祖国~「モルダウ」, サン・サーンス:死の舞踏	¥13,200	M	A7
1391-031p	La Voix De Son Maître	FALP 294	P.モントゥー指揮ボストンso. / ストラヴィンスキー:春の祭典	¥7,700	M	A7
1391-031pb	La Voix De Son Maître	FALP 294	P.モントゥー指揮ボストンso. / ストラヴィンスキー:春の祭典	¥2,200	M	A7/6
1391-032	La Voix De Son Maître	FALP 123	P.モントゥー指揮サンフランシスコso. / フランク:交響曲 二短調	¥7,700	M	A7
1391-032b	La Voix De Son Maître	FALP 123	P.モントゥー指揮サンフランシスコso. / フランク:交響曲 二短調	¥2,750	M	A7/6

1391-033	La Voix De Son Maître	FALP 106	C.ミュンシュ指揮ボストンso. / ベートーヴェン:交響曲7番Op.92	¥3,300	M	A7/6
1391-033b	La Voix De Son Maître	FALP 106	C.ミュンシュ指揮ボストンso. / ベートーヴェン:交響曲7番Op.92	¥7,700	M	A7
1391-034	La Voix De Son Maître	FALP 144	C.ミュンシュ指揮ボストンso. / ブラームス:交響曲4番Op.98	¥7,700	M	A7
1391-035	La Voix De Son Maître	FALP 219	C.ミュンシュ指揮ボストンso. / ハイドン:交響曲103番Hob. I:103「太鼓連打」, 交響曲104番Hob. I:104「ロンドン」	¥6,600	M	A7
1391-036	La Voix De Son Maître	FJLP 5026	C.ミュンシュ指揮パリ音楽院o./グーベルネcho. J.L.バロー(nar)C.パンゼラ(br)O.トゥルバ・ラビエ(s) E.シェンヌベール(ms)A.パスカル(vn) / オネゲル:オラトリオ「死の舞踏」, 弦楽のための交響曲2番	¥4,400	M	A7
1391-036pb	La Voix De Son Maître	FJLP 5026	C.ミュンシュ指揮パリ音楽院o./グーベルネcho. J.L.バロー(nar)C.パンゼラ(br)O.トゥルバ・ラビエ(s) E.シェンヌベール(ms)A.パスカル(vn) / オネゲル:オラトリオ「死の舞踏」, 弦楽のための交響曲2番	¥4,400	M	A7
1391-037	La Voix De Son Maître	FALP 366	G.カンテッリ指揮フィルハーモニアo. / ドビュッシー:海, 交響組曲「聖セバスティアンの殉教」(カブレ編)	¥6,600	M	A7
1391-037b	La Voix De Son Maître	FALP 366	G.カンテッリ指揮フィルハーモニアo. / ドビュッシー:海, 交響組曲「聖セバスティアンの殉教」(カブレ編)	¥5,500	M	A7
1391-038	La Voix De Son Maître	FALP 319	G.カンテッリ指揮フィルハーモニアo. / ブラームス:交響曲1番Op.68	¥5,500	M	A7
1391-038pb	La Voix De Son Maître	FALP 319	G.カンテッリ指揮フィルハーモニアo. / ブラームス:交響曲1番Op.68	¥4,950	M	A7
1391-039	La Voix De Son Maître	FALP 329	G.カンテッリ指揮ミラノ・スカラ座o. / チャイコフスキー:交響曲5番Op.64	¥6,600	M	A7
1391-039pb	La Voix De Son Maître	FALP 329	G.カンテッリ指揮ミラノ・スカラ座o. / チャイコフスキー:交響曲5番Op.64	¥6,600	M	A7
1391-040	La Voix De Son Maître	FALP 330	G.カンテッリ指揮フィルハーモニアo. / チャイコフスキー:交響曲6番Op.74「悲愴」	¥7,700	M	A7
1391-041	La Voix De Son Maître	FALP 341-2	N.マルコ指揮フィルハーモニアo. / ドヴォルザーク:スラヴ舞曲全集(全16曲), グリーク:抒情組曲	¥8,800	M	A7
1391-041b	His Masters Voice	CLP 1019-20	N.マルコ指揮フィルハーモニアo. / ドヴォルザーク:スラヴ舞曲全集(全16曲), グリーク:抒情組曲	¥6,600	M	AB7
1391-042	La Voix De Son Maître	FALP 498	C.シルヴェストリ指揮パリ音楽院o./エリザベット・ブラッスールcho. / ドビュッシー:管弦楽のための組曲「夜想曲」(全3曲), 3つの交響的素描「海」	¥2,750	M	B8/7
1391-043p	La Voix De Son Maître	FALP 315	I.マルケヴィチ指揮フィルハーモニアo. A.レイバ(nar) / プロコフィエフ:交響的物語「ピーターと狼」Op.67, チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」Op.71a	¥5,500	M	B7
1391-043pb	La Voix De Son Maître	FALP 315	I.マルケヴィチ指揮フィルハーモニアo. A.レイバ(nar) / プロコフィエフ:交響的物語「ピーターと狼」Op.67, チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」Op.71a	¥3,850	M	A7
1391-044	La Voix De Son Maître	FALP 189	I.マルケヴィチ指揮フィルハーモニアo. / ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」	¥4,400	M	A7
1391-045	La Voix De Son Maître	FALP 500	C.シルヴェストリ指揮フィルハーモニアo. / チャイコフスキー:交響曲6番Op.74「悲愴」	¥3,300	M	A7
1391-046	La Voix De Son Maître	FALP 182	S.クーセヴィツキー指揮ボストンso. / ベートーヴェン:交響曲5番Op.67「運命」	¥8,800	M	A7

1391-047	La Voix De Son Maître	FALP 134	S.クーセヴィツキー指揮ボストンso. W.ヴァルケニエ(hr) / チャイコフスキー:交響曲5番Op.64	¥5,500	M	A7/6
1391-048	La Voix De Son Maître	FALP 177	F.ライナー指揮RCAヴィクターso. / R.シュトラウス:死と変容Op.24, ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずらOp.28	¥6,600	M	A7
1391-049	La Voix De Son Maître	FALP 277	L.ストコフスキー指揮ニューヨークpo. / バレエ音楽集(各抜粋) / アダン:ジゼル, ウェーバー:舞踏への勧誘, ショパン:レ・シルフィード, ドリーヴ:シルヴィア, チャイコフスキー:白鳥の湖	¥5,500	M	A7
1391-050	La Voix De Son Maître	FALP 101	H.メルケル(vn)L.フレステイエ, R.プロ(指揮), パリ国立歌劇場o. / ドリーヴ:バレエ組曲「シルヴィア」(全4曲), バレエ組曲「コッペリア」(全5曲)	¥4,950	M	A7
1391-050b	La Voix De Son Maître	FALP 101	H.メルケル(vn)L.フレステイエ, R.プロ(指揮), パリ国立歌劇場o. / ドリーヴ:バレエ組曲「シルヴィア」(全4曲), バレエ組曲「コッペリア」(全5曲)	¥4,400	M	A7
1391-051	La Voix De Son Maître	FALP 338	J.バルビローリ指揮ハレo. / シベリウス:交響曲2番Op.43	¥2,750	M	A7/6
1391-051b	La Voix De Son Maître	FALP 338	J.バルビローリ指揮ハレo. / シベリウス:交響曲2番Op.43	¥2,750	M	A7/6
1391-052	La Voix De Son Maître	FALP 607	T.ビーチャム指揮フランス国立放送o. / ラロ:交響曲ト短調, ビゼー:交響曲1番	¥4,400	M	B7
1391-053	La Voix De Son Maître	FALP 604	R.ケンペ指揮ウィーンpo. / ワーグナー:管弦楽曲集/トリスタン〜第1幕への前奏曲, イゾルデの愛の死, ローエングリン〜第1幕への前奏曲, 第3幕への前奏曲, バルジファル〜第1幕への前奏曲, 聖金曜日の音楽	¥7,700	M	A7/6
1391-054	La Voix De Son Maître	FLLP 102	A.フィードラー指揮ボストン・ポップスo. / オッフエンバック(ロザンタール編):バレエ音楽「パリの喜び」	¥3,300	M	A7
1391-055	La Voix De Son Maître	FALP 181	I.ストラヴィンスキー指揮RCAビクターso. / ストラヴィンスキー:バレエ音楽「オルフェウス」	¥6,600	M	A7
1391-056p	PHILIPS	A 01157 L	R.フィルクシュニー(pf) / シューベルト:4つの即興曲D.899, 4つの即興曲D.935	¥3,300	M	A7/6
1391-057p	PHILIPS	A 00325 L	H.リヒター・ハーザー(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ集/23番Op.57「熱情」, 8番Op.13「悲愴」, 14番Op.27-2「月光」	¥6,600	M	A7
1391-058	PHILIPS	G 03496 L	E.ルーシュセル(pf) / ショパン:スケルツォ2番, 小犬のワルツ, 英雄ポロネーズ, リスト:ため息, ハンガリー狂詩曲11番 他	¥1,650	M	A6
1391-059	PHILIPS	A 00388 L	E.d.プエヨ(pf) / グラナドス:スペイン舞曲集Op.37(全12曲)	¥2,200	M	A6
1391-060	PHILIPS	4FM 10002	S.チェルカスキー(pf) / ストラヴィンスキー:ペトルーシュカからの3楽章, パラキレフ:イスラメイ, .ベネット:5つの練習曲, バルトーク:ソナタ	¥4,950	S	A8/7
1391-061	PHILIPS	A 00195 L	A.サイモン(pf) / ブラームス:パガニーニ変奏曲Op.24, ヘンデル変奏曲Op.35	¥6,600	M	A7
1391-062	PHILIPS	6500 120	I.ヘブラー(hf) / J.C.バッハ:6つのPfソナタOp.5	¥3,850	S	A8/7
1391-062pb	PHILIPS	6500 120	I.ヘブラー(hf) / J.C.バッハ:6つのPfソナタOp.5	¥3,850	S	A8/7
1391-063	PHILIPS	6504 140	M.ボグネール(pf) / フランク:Pf作品集/前奏曲, アリアと終曲, 前奏曲, コラールとフーガ, 前奏曲, フーガと変奏曲Op.18	¥4,950	S	A8/7
1391-064	PHILIPS	6504 064	B.ヴェルレ(cemb) / フランス・サロン音楽集Vol.1/J.デュフリ, C.バルバート	¥8,800	S	S8/7

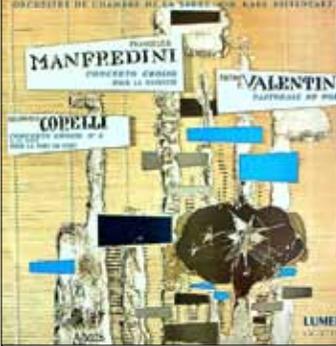
1391-001	22000 円 (税込)
	フランス Ducretet Thomson 270C 020 モノラル A 7/6: 軽度の難 10 インチ
ドビュッシー: 版画 (全 3 曲) 子供の韻分 (全 6 曲)	
A. フェルバー (pf)	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】-石像金輪内溝,12時にLa Voix de Monde(ラウン	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】-イラスト上開厚紙,6時にベース楕円Ducretet-	
トピックス:【初入荷の希少タイトル!】-1955年またはそれ以前のパリでのモノラル録音,録音詳細不明,1955年頃Compagnie Française Thomson-Houstonにてコピーライト登録・同年Ducretet Thomson:270C 020(当装丁)にて初リリース,これはフランスでの初年度リリース分	
キズ情報:A面3時に極小4回出る点,5時に極小3回出る点,10時に小~極小7回出る点と極小で数回出るスレ→6	
商品説明:1950年代,仏デュクレテにドビュッシー全集を残したアルベルト・フェルバー。当盤はデュクレテでの最初の録音と思われる。意外なほどテンポを変えず,しかも深い感銘を残す。これまで聴いたどのドビュッシーより力の抜けた自然体であるとともに明瞭である。それでいてピアノの音には程よい倍音があり,一音で聴く人を魅了する力も持ったピアニスト。雰囲気聴かせるタイプではなく,強烈なアタック音を使い,ダイナミックで生命感溢れるスーパーピアニズムの持ち主。デビュー録音がロマン派作品というのは意外だが,フェルバーの美学と説得力を持つ卓越した演奏は深い感銘を与えてくれるだろう。スイス/ドイツ語圏生まれというわりにフランス人よりフランス的な感性でドビュッシーを仕上げる。こういうドビュッシーを聴いてしまうと,いかに音の良いオーディオファイルプレスといえども限界を感じてしまう。「版画」と「子供の韻分」の入る当10インチ盤は入荷が少なく非常に希少!	

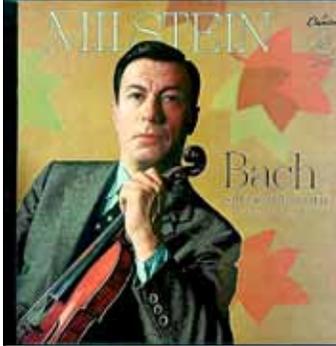
1391-002	2200 円 (税込)
	ドイツ SUPRAPHON MSK 25021 モノラル B: 上下にテープ, 背文字消え 7 10 インチ
ラフマニノフ: Pf 協奏曲 2 番 Op.18	
T. ニコラーエワ (pf) K. イワノフ指揮チェコ po.	
レーベルタイプ:【ドイツでのオリジナル】-紫/金2重内溝,7時にALLE,フラット重量,スタンパー	
ジャケット:【ドイツでのオリジナル】-表半ツヤ厚紙,1時にSUPRAPHON ライオンマーク,ⓅⓈなし	
トピックス:1951年2月4-8日ブラハ・ドモヴィナ・スタジオでのモノラル録音,録音詳細不明,チェコでは1951年Supraphon A.Sによりコピーライト登録・同年SUPRAPHON:LPM 1(白/赤青内溝レーベル・フラット盤・折返紙ペラジャケット入り)にて輸出仕様が初リリース,国内仕様:番号不明,	
キズ情報:	
商品説明:1951年2月ブラハ・ドモヴィナ・スタジオでのチェコ録音でSUPRAPHONの10"の第1号LPとなった録音。MELODIYAでは発売されていない。ピアノも指揮者もロシア人だが両者がチェコを訪れ,当地で録音されたようである。指揮者のコンスタンティン・イワノフ(1907-1984)は旧ソビエト連邦の指揮者,作曲家。1946年にナタン・ラフリンの後を受けてソヴィエト国立交響楽団の首席指揮者となり,1965年までのおよそ20年間在任した。タチアナ・ニコラーエワ(1924-1993)はご存じ旧ソビエト連邦のピアニスト。モスクワ音楽院でアレクサンドル・ゴリデンウェイゼルに直接学んだ才女である。1950年に,パッハ没後200周年記念のライブツィヒ・ヨハン・ゼバステアーン・パッハ国際コンクールにて優勝。当地に出席していたショスタコーヴィチと,生涯にわたる親交を結んだ。ショスタコーヴィチはニコラーエワのパッハ演奏に触発されて《24の前奏曲とフーガ》を作曲し,これをニコラーエワに献呈した。	

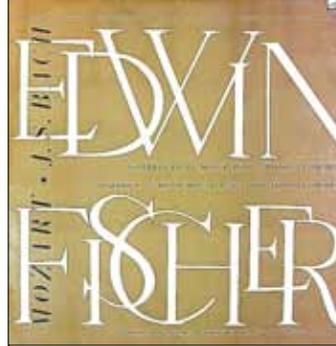
1391-003t	1650 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA Д 5508 モノラル A 7 10 インチ
グノー:ファウスト(抜粋2曲)/ 1幕への前奏曲 1幕1番「なにひとつ解らぬ!」	
B. ハイキン指揮ポリシヨイ歌劇場 o./cho. I. コズロフスキー (t) B. ゴミリヤ (bs)	
レーベルタイプ:【旧ソ連でのオリジナル世代】-青VSG(中期プレ・メロディヤ),センターホール	
ジャケット:【旧ソ連でのオリジナル世代】-両面紙ペラ,露語表記・国内仕様,ⓅⓈなし,ジャケット	
トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1958-9年頃モスクワでのモノラル録音,録音詳細不明,1959年MELODIYA:Д 5508(10"の当装丁)にて初リリース,これは初年度世代のオリジナル,当社入荷希少タイトル,全曲録音はない	
キズ情報:A面11時に微かに3+14回出る点あり→7	
商品説明:1950年代旧ソ連での古い録音。グノー:歌劇「ファウスト」~前奏曲とプロローグからの一部の抜粋。全曲録音は元々存在しない。しかし往年のテノール歌手のI. コズロフスキーとバス歌手のB. ゴミリヤの声を聴くことができる珍しい録音。指揮はボリス・ハイキン。ボリス・ハイキン(1904-1978)はミンスク生まれのソビエト連邦の指揮者,モスクワ音楽院教授。モスクワ音楽院でニコライ・マルコフ,コンスタンチン・サラジェフに指揮法を,アレクサンドル・ゲディクにピアノを学ぶ。音楽院卒業後,1928年~1935年の間,スタニスラフスキー・オペラ・スタジオ(現モスクワ・スタニスラフスキー=ネミローヴィチ・ダンチェンコ音楽劇場)で指揮者を務める。1936年,活動の場をモスクワからレニングラードに移し,ポリシヨイ劇場の指揮者に転出したサムイル・サモソドの後任としてレニングラード・マールイ劇場の指揮者に就任した。同時にレニングラード音楽院での教授も務めるようになる。マー	

1391-004	2200 円 (税込)
	フランス ERATO STE 60019 ステレオ A 7/6: 軽度の難 10 インチ
Hp 曲集/ アッセルマン, シュット, ヘラー セヴェラック, トウルニエ, ポッツオーリ イペール, グランジャンー	
L. ラスキーヌ (hp)	
レーベルタイプ:【フランスでのステレオ・オリジナル】-ピンク白琴琴2重内溝,外周3cmの低い	
ジャケット:【フランスでのステレオ・オリジナル】-折返表コートペラ,楕円型金ステレオシール付	
トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1962年11月15日パリ・Studios Barclay-Hoche・でのモノラル/ステレオ録音,録音:Daniel Madelaine,プロデューサー:不明,1963年Edition Costallat Parisにてコピーライト登録・同年ERATO:EFM 42089/STE 60019(当装丁)で初	
キズ情報:B面11時に小3回出る点と10時に小4回出る点あり→6	
商品説明:モノラル/ステレオ通じて殆ど入荷の少ない,10"のみ発売のラスキーヌの小品集。ラスキーヌのソロ小品集といえばLDE 3232/STE 50132が知られるが,この10"は存在すら知られていない,1963年の発売。ラスキーヌの別の小品集・12"が存在し,LDE/STEが同じ1963年発売なのでそこに入りきらなかった分が当10"に回されたのだろう。もう一つのリサイタル盤として貴重。特に入荷の少ない10"ステレオ。'60年代初期録音,ラスキーヌの高雅な香りが漂ってくる至高のハーブソロ。	

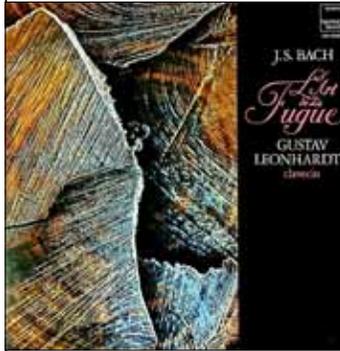
1391-005	3300 円 (税込)
	フランス Le Chant du Monde LDA 8084 モノラル A 7 10 インチ
ハチャトゥリアン:Vc 協奏曲	
S. クヌシェヴィツキー (vc) A. ガウク指揮ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ:【フランスでの第2版】- クリーム / 茶浅中溝, 12 時に Made in France(横茶文)	
ジャケット:【フランスでの第2版】- 三方折返表ツヤペラ, ジャケ裏年号:なし, (P)©なし	
トピックス:1947 年モスクワでの SP/モノラル録音, 録音詳細不明, MELODIYA で初期盤は発売されず 1980 年頃になって WLI シリーズの MELODIYA:M10 42785(ゴシックレーベル)で初リリースされた, フランスでは 1954 年頃 Le Chant du Monde:LDA 8084(黄/茶内溝レーベレーベル)	
キズ情報:	
商品説明:ハチャトゥリアンは 1941 年から 1963 年まで共演したソ連の有名なピアノ三重奏団の各メンバーのために協奏曲 3 つを作曲している。もっとも有名な作品はダヴィド・オイストラフのためのヴァイオリン協奏曲 (1940 年) が知られる。他にレフ・オポリーンのためのピアノ協奏曲 (1936 年)、スヴァトスラフ・クヌシェヴィツキーのためにチェロ協奏曲ホ短調を 1946 年に献呈している。チェロ協奏曲は 3 曲の中で最後に書かれたが、ハチャトゥリアンがグネーシン音楽院でチェロを学んでいたときに最初に書こうと考えていた作品であった。1946 年 11 月、モスクワ音楽院大ホールで初演され、献呈されたスヴァトスラフ・クヌシェヴィツキーが独奏を務めた。指揮はアレクサンドル・ガウクであった。チェロ協奏曲は 3 つの協奏曲の中で最も知られていない。ピアノ協奏曲やヴァイオリン協奏曲と難易度が同等であるにも関わらず、他の 2 曲のようにチェロ奏者の中心的なレパートリーには入っていない。録音も比較的少ない理	

1391-006	9900 円 (税込)
	フランス LUMEN LD 2514 モノラル A 7 10 インチ
コレリ:合奏協奏曲 Op.6-8「クリスマス」 ヴァレンティーニ:クリスマスのパストラル マンフレディーニ:クリスマスの夜	
K. リステンパルト指揮ザール室内 o.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 赤 / 黒浅内溝, 6 時に Made in France, フラット	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 両面ツヤペラ, 5 時に LUMEN, (P)©なし, ジャケット裏年	
トピックス:【フランス盤は入荷 2 度目の希少タイトル】-1956 年頃のドイツ・ザールラントでのモノラル録音と思われる, 1956 年頃 Editions Studio S.M. によりコピーライト登録・同年仏 LUMEN:LD 2514(当装丁)にて初リリース, K. リステンパルトの数少ない LUMEN 録音で希少タイトル	
キズ情報:	
商品説明:17 世紀イタリア・バロックの作曲家によるクリスマスに因んだ作品を収録。後期バロックのトリオ・ソナタや合奏協奏曲などの様式の確立に多大な影響を及ぼしたコレリを代表する作品の一つ、合奏協奏曲 Op.6-8「クリスマス」、コンチェルティーノとリビエーノのコントラストは勿論、連続した掛留音をはじめ、その美しい旋律・響きには驚かされる。ヴァレンティーニ、マンフレディーニの作品と合わせイタリア・バロックの傑作を K. リステンパルト指揮ザール室内 o. の演奏で聴いていただきたい。リステンパルトは 1950 年代中期に DF と平行して LUMEN にも数点の録音があり、恐らく全てが 10" で発売されたものと思われる。LUMEN の音質は DF とはまた異なる滑らかな物で荒々しいものではない。バロック音楽が専門のリステンパルトはドイツ出身の指揮者だが、仏レーベルから熱い視線を送られ、LUMEN、DF の後は ERATO、クリュフフランセ等、フランスのレーベルばかりに録音を残した。	

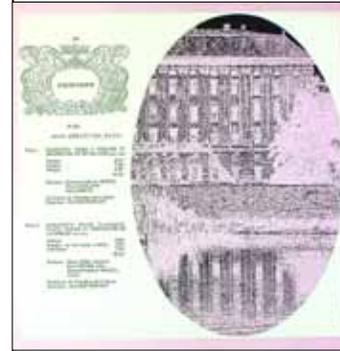
1391-007	88000 円 (税込)
	米国 CAPITOL PCR 8370 モノラル A 7 箱入り 3 枚組
バッハ: 無伴奏 Vn ソナタとパルティータ (全 6 曲) BWV.1001 ~ 1006	
N. ミルシテイン (vn)	
レーベルタイプ:【米国での箱のオリジナル】- 緑 金 輪 逆 内 溝, 12 時に O ♪ FDS Full	
ジャケット:【米国での箱のオリジナル】- 外周 5 面黒クロス紙表コート箱, 1 時に CAPITOL ロゴ ○	
トピックス:1954-6 年ニューヨーク 46 丁目キャピトル・スタジオ・Capitol's Studio A, 46th Street・でのモノラル録音, 米・英・仏では 1954 年録音の 2 曲が先行単独発売され・1955 年 CAPITOL:P 8298(ソナタ 1 番 B.1001+パルティータ 2 番 B.1004) 先行発売, 米国では 1957 年 The	
キズ情報:第 3 面 2 時に微かに 16 回出る凸, 第 4 面 4 時に微かに 3 回出るスレ, 5 時に微か~極小で数回出る点	
商品説明:ミルシテイン最初の無伴奏全曲録音。弦の音色をそのまま映し出す演奏。2 回目の DGG 録音と異なり、ミルシテインが 50 歳での録音で気力・エネルギーが充満している。最高ランクの名演の一つと言って間違いない。何より美しい音色に魅了される。2 回目の録音は約 20 年後の 1973 年頃で大きく異なる。初回 CAPITOL の無伴奏は今や伝説となりつつある名演で高額であり入手は困難。それに比べ 2 回目録音はプレスが多く、希少ではない。初回録音は情熱的であるとともに格調の高さ、懐の深さも持ち併せており、高次元のポリフォニックな構築性が強く感じられる。音質も素晴らしく、ミルシテイン自身の内面がそのまま音に乗った録音であろう。多くの方がバッハ:無伴奏のトップに挙げる録音であり、筆者も異論はない。1954 年録音の 2 曲のみ先行発売あり。箱ではこれがオリジナル!	

1391-008	2200 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 375 モノラル A:裏面にシミ 7
バッハ: 3Pf 協奏曲 BWV.1064 モーツァルト: Pf 協奏曲 25 番 K.503	
E. フィッシャー (pf) 指揮 R. スミス, D. マシューズ (pf)(バッハ)/E. フィッシャー (pf)J. クリップス指揮 (モーツァルト) フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ:【フランスでの LP オリジナル】- 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フ	
ジャケット:【フランスでの LP オリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ジャケ裏年号:なし, (P)©なし	
トピックス:バッハ:1950 年ロンドンでのモノラル録音 / モーツァルト 25 番:1947 年 10 月 10 日ロンドンでの SP 録音, 録音詳細不明, 英国ではパッドンが 1952 年頃 His Master's Voice:ALP 1103(+シューベルト:楽興の時)・モーツァルトは英国では未 LP 化と思われる, フランスでは 1954 年頃	
キズ情報:	
商品説明:この 25 番は 1947 年の SP 録音。COLH 以前の LP 化の為、比較的音質は良い。或いはテープ録音からダイレクトな LP 化かも知れない。クリップスのオケ共々音は弱さを感じるが、SP 時代はこの程度。さすがにフィッシャーのピアノは電光石火のように鋭い閃きを見せ、様々な音色を使い分けて、25 番という曲を構築している。片面のバッハの協奏曲はモーツァルトより音質が良く、自身の指揮によるブランデンブルク協奏曲 5 番の時のような典雅な世界を披露した。	

1391-009p	13200 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 308 モノラル A 7
<p>バッハ： ブランデンブルク協奏曲 2 番 BWV.1047 ブランデンブルク協奏曲 5 番 BWV.1050</p> <p>E. フィッシャー (pf/ 指揮) フィルハーモニア o. M. パリキアン (vn) H. ジャクソン (tp) G. モリス (fl) R. クラーク (vo) S. サトクリフ (ob) G. ジョーンズ (cemb)</p> <p>レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパー内溝, フラット重量, 9 時に Made in</p> <p>ジャケット:【フランスでのオリジナル】- ラウンド折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケット裏年</p> <p>トピックス: 2 番:1953 年 2 月 7/10 日, 5 番:1952 年 10 月 20 日ロンドン・アビー・ロード第 1 スタジオでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では 1953 年 The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・England によりコピーライト登録・同年 11 月 His Master's Voice:ALP 1084(金大ニツ</p> <p>キズ情報:B 面 4/7/8/9 時に無音ヘアラインあり</p> <p>商品説明:E. フィッシャーが指揮をしたブランデンブルク協奏曲はこの 2 曲のみである。5 番ではチェンバロではなくピアノも兼任。1950 年代初期の録音だけあり、これほど優雅なブランデンブルク 5 番は今まで聴いたことがない。録音年代を知らずに聴いたら SP 時期と思われるだろう。協奏曲の様式は 1950 年代後期頃から厳格さが求められる。どの録音でも一定のテンポとスピードで進められる。それは正しいことではあるが、この演奏の心に訴え掛けるものは何だろう。様式は一昔前だが、フィッシャーの全人格が音楽になったような気がする。この演奏は今の耳には確かに古めかしいオールド・ファッションだろう。しかし LP 初期期というのは時代様式より、演奏家の個性が重視された時代である。元々基準など存在しないと考えれば、全ての演奏や録音にそれぞれが存在意義を感じられるのではないだろうか。ジャケットでは 2 番が A 面扱いだがマトリクスは逆になっている。</p>	

1391-010	3300 円 (税込)
	フランス Harmonia Mundi HM 20303-4 ステレオ (GU) A 8 W ジャケット 2 枚組
<p>バッハ： フーガの技法 BWV.1080</p> <p>G. レオンハルト, B.v. アスペレン (cemb)</p> <p>レーベルタイプ:【フランスでの第 2 版】- 黒/銀 2 本線中黒, グルーヴガード厚, 1980 年頃の製</p> <p>ジャケット:【フランスでの第 2 版】- 見開両面コート W, ジャケット裏年号: なし, ㊄㊄なし</p> <p>トピックス:1969 年 6 月 15-20 日ドイツ・バーデン・ヴェルテンベルク・キルヒハイム城・糸杉の間 (Zedernsaal, Schloss Kirchheim) にてステレオ録音, 録音技師: Hubert Kübler /Thomas Gallia, プロデューサー: 不明, ドイツでは 1969 年 Harmonia Mundi Schallplattengesellschaft</p> <p>キズ情報:</p> <p>商品説明:ドイツでは布張箱に入ったクリームレーベルが初版。フランスにも箱入りが存在する。それらはなかなか無い豪華装丁で高額。これは 1980 年頃リリースの再版だがこの演奏のインパクトは強烈に伝わる。器楽ソロの部門で、この演奏は抜きん出ている。レオンハルトは非常にシンプルにテーマを弾く。このシンプルさ故のテーマの奥深さは、まるで底なしの井戸を上から見下ろして、その恐怖に体が震えるのに似ている。初めて聴いた時、体中に鳥肌が立ち血の気が引いた記憶は、今でも蘇る。見てはいけないものを見てしまった気分。究極の単純化!これはフランスレーベルで表面隆起の危険因子を含まない安心出来るプレス。再版といえども入荷は多くない。オリジナルは高額だが当プレスで十分に凄みを味わえる。</p>	

1391-011	16500 円 (税込)
	フランス ERATO STE 50117 ステレオ A 8/7
<p>バッハ： イタリア協奏曲 BWV.971 パルティータ 1 番 BWV.825 イギリス組曲 3 番 BWV.808</p> <p>G. シェベーク (pf)</p> <p>レーベルタイプ:【フランスでのステレオ・オリジナル】- ピンク/黒 縦琴外溝, 外周 3cm にカマボ</p> <p>ジャケット:【フランスでのステレオ・オリジナル】- 折返両面コートペラ, 1 時にラウンド STEREO ロ</p> <p>トピックス:【ステレオ盤は 2 度目の希少盤!】-1959 年頃パリ・Studios Barclay-Hoche・でのモノラル/ステレオ録音, 録音技師:Daniel Madelaine, プロデューサー:不明, 1960 年 Edition Costallat Paris にてコピーライト登録・同年 ERATO:LDE 3217/STE 50117(当装丁)にて初</p> <p>キズ情報:A 面 10 時に極小〜微かに 10 回程出るスレ</p> <p>商品説明:シェベークは ERATO に多くの録音を残す。このバッハを聴けばその実力が解かるだろう。何でもこなす人で、どんな曲も、それなりに弾いてしまう器用さを持っているが、共通しているのは、音楽の重みを失わないことだ。このバッハにも軽快さの中に骨太の芯がある。ステレオ・オリジナルは希少!シェベークは欧州では ERATO と PHILIPS を中心に非常に多くの録音を残すも、その大半が室内楽である。ヤノシュ、グリュミオーらが好んでシェベークの伴奏を希望するようである。その中で ERATO では比較的ソロ録音が多く、そのどれもが風格と感性に溢れた演奏ばかり。バッハはこの 1 枚だけと思われる。彼のバッハは、がっちりとした構成で、明快。山のようにそびえ立つ男性的スタイル。研ぎ澄まされた間の取り方は、名人のみが表現できるもの。一音の重みはギーゼキングに匹敵し、ギーゼキングには無い華やぎをも有す。バッハはプレスが少なく希少であり、中でもステレオは激レア番号!</p>	

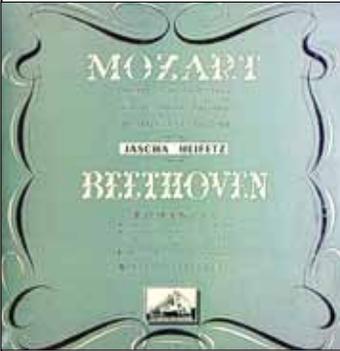
1391-012	4400 円 (税込)
	フランス Le Club Français Du Disque 337 モノラル A 7
<p>バッハ： 3Vn 協奏曲 BWV.1064 Vn・Fl・Cemb のための三重協奏曲 BWV.1044</p> <p>K. リステンパルト指揮ザール室内 o. G.F. ヘンデル, K. シュラップ, H. ブンテ (vn) K. クロム (fl) S. キント (cemb)</p> <p>レーベルタイプ:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 赤白/黒 浅中溝, フラット重量, スタンパー</p> <p>ジャケット:【フランスでのモノラル・オリジナル】- ピンク枠両面紙ペラ, Princeps - 14, リブレット</p> <p>トピックス:1962 年頃ザールブリュッケンの北西ザールイ (Saarlouis) の近くのフラウラウターン (Fraulautern) でのモノラル/ステレオ録音, 録音詳細不明, 1963 年頃 Le Club Français Du Livre によりコピーライト登録・同年 Le Club Français Du Disque:337 でモノラル (当装丁)/</p> <p>キズ情報:</p> <p>商品説明:ステレオと同時発売のモノラル。骨太でありながら繊細なオーケストラが眩しい程に素晴らしい。Le Club Français Du Disque はモノラルの音質も素晴らしく良い。再版の MUSIDISC では、これだけの求心力が出てこない。リステンパルトの神業とも思えるマジックにかかったようだ。バッハの色というものに全てが染め上げられていて、ソロに関係なく揺るぎない堅牢な土台が作り上げられている。誰がなんと言おうと、これがバッハだという絶対的なものがそびえている。勿論、G.F. ヘンデルはじめ、ソロも見事。初めの一音で理解されるはず。</p>	

1391-013	3300 円 (税込)
	フランス Les Discophiles Français DF 2 モノラル A 5: キズ情報参照
モーツァルト: Cl 協奏曲 K.581 Cl 五重奏曲 K.622	
F. エティエンヌ (cl) M. エウィッツ指揮モーリス・エウィッツ室内 o. ヴェーグ Qt.	
レーベルタイプ:【フランスでの12"のオリジナル】 - 赤輪青地図内溝, フラット重量, スタンパー/	
ジャケット:【フランスでの12"の第2版】- 灰見開クロス紙(橙文字・サークルなし), ©なし,	
トピックス:K.581:1952年/K.622(2回目録音):1953年1月パリ・サル・アポロでのモノラル録音, 録音技師:アンドレ・シャルラン(2曲とも), K.622は10"・DF 2(12"と同一番号)が存在(+K.477)・1941年7月の初回SP録音が入るものと1953年2回目録音が入るものとの2種(どち	
キズ情報:両面ともスレ・キズ多くパチパチ音多いが十分鑑賞に堪えるレベルで、見た目ほどは出ない, 格安!	
商品説明:1136号で2種紹介した12"のDF 2が大きな話題を呼んだ。Les Discophiles Françaisを代表する名演で、フランスの室内楽からいっても、モーツァルトの協奏曲からいっても、欠かす事の出来ない代表盤である。録音も大変優れており、録音、曲、演奏、と三拍子揃った稀少名盤である。状態が良いものは殆ど入荷しない。K.622は1941年初回録音のSP複製ヴァージョンと1953年2回目モノラル録音の2種が存在し、何方も同じ2(DF2)で発売されている。それは12"と10"の両方に言えることで、つまり同じ番号で計4種の異なる内容が存在する複雑な話である。当時のフランスのメーカーは曲が間違っていないければ良いのではないかというスタンスだったのだろう。今回パテキュラーとM6スタンパーを詳しく比較した結果、当12"の2(DF 2)は1953年2回目の録音であると断定した。1941年録音より大人しめの演奏と音質ということも1953年録音に間違いはない。ちなみに、12"のパテキュラー:M6と10"	

1391-014	2750 円 (税込)
	フランス Les Discophiles Français DF 130 モノラル A 6: 軽度の難
モーツァルト: Fl 協奏曲1番 K.313 Fl 協奏曲2番 K.314 アンダンテ K.315	
J.P. ランパル (fl) K. リステンパルト指揮ザール室内 o.	
レーベルタイプ:【フランスでの第2版】- 赤輪青地図中太溝, フラット重量, スタンパー/ マト	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 見開赤茶系クロス紙(金色文字・サークルあり), 別の色	
トピックス:1954年ドイツ・ザールランド放送局またはパリでのモノラル録音, 録音技師:アンドレ・シャルラン本人と思われる(記載なし), プロデューサー:不明(Carl de Nysの可能性高い), 1955年頃 Les Discophiles Français - Henri Screpelによりコピーライト登録・同年	
キズ情報:A面3時に小6+ 極小7回出る点→6, B面7時に小7回出る点→6	
商品説明:DF初期にしては例外的にプレスが多い為、内容から見た価格は非常に安い。あらゆるFl協の中で、オケも含めてここまで乗った演奏はそうないだろう。乗りに乗ったという言葉がぴったりで、疾走するモーツァルトの姿を的確に表現した演奏と言える。ランパルも後年から考えると意外な程インテンポで颯爽とリズムを刻む。そして、楽器の音は鳴りきっており、リステンパルトのまったくスキのないオケにただ身を任せるのみ。モーツァルト:Fl協奏曲でまず第一に聴いておくべき録音の代表格であり、この録音から Les Discophiles Français の魅力にはまった方も多いのではないかと思われる。正にモノラル・オーディオファイルLPである。ジャン=ピエール・ランパル(1922-2000)は20世紀の最も偉大なフルート奏者とみなされている。マルセイユに生まれ、第二次世界大戦の影響で1943年にパリ音楽院に入学し、わずか5ヶ月でブルミエ・プリを得て卒業した。パリ音楽院ではガストン・クリュネ	

1391-015	22000 円 (税込)
	フランス Les Discophiles Français DF 134 モノラル A 7
モーツァルト: Fl・Hp 協奏曲 K.299 ディヴェルティメント K.251	
J.P. ランパル (fl) D. ワグナー (hp) K. リステンパルト指揮ザール室内 o.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 赤輪青地図内溝, フラット重量, スタンパー/ マト	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 見開赤茶系クロス紙(金色文字・サークルあり), 別の色	
トピックス:【盤質の良いオリジナル盤・希少!】 -1954年11月パリでのモノラル録音, 録音技師:アンドレ・シャルラン?(記載なし), プロデューサー:不明, 1955年頃 Les Discophiles Français - Henri Screpelによりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:DF 134・赤	
キズ情報:	
商品説明:1954年ランパルの初回録音で、後のステレオで ERATO に入れたラスキーヌ/パイヤール(2回あり)に先立つモノラル録音。同じ頃、ランパルはFl協3曲も入れている。Hpのドラ・ワグナーは有名ではないが、Fl・Hp・オケの三者の完全な協調が生んだ最高ランクの完成度を誇る録音。この時、ランパル32歳。その後、大量の録音をリリースし、飽きられたメジャー奏者となるが、この時期の音は、華やかさの中にも揺らぎと、抑えた情感を保った、愛すべきセピア色の音を出す。Hpも明確且つ、鮮やかな音色で呼応。ドイツ人指揮者リステンパルトが1953年ベルリンからコンマス G.F. ヘンデルを招聘し、創設したザール室内 o.。ドイツに在りながらフランス的音色を持つ小編成のオケが醸し出す音楽の優雅で清冽な響きこそ、モーツァルティアンが最終的に求める音では?B面の颯爽としたディヴェルティメントにも彼等の意志が漲る。DFサウンドでこの名演をお届けする。モノラル・オーディオファイルプレス!	

1391-016	22000 円 (税込)
	フランス Le Club Français Du Disque 2397 ステレオ A 8/7
モーツァルト: ザルツブルク交響曲1~3番 K.136~138 6つのレントラー舞曲 K.606	
K. リステンパルト指揮ザール室内 o.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 赤白/黒, 3時に STEREO COMPATIBLE(ラウンド黒)	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 黒枠付両面紙ペラ, リブレットは元々存在せず・小冊子	
トピックス:1966年頃ドイツ・ザールランド・フラウウターンでのステレオ録音, 録音詳細不明, 1967年頃 Le Club Français Du Livreによりコピーライト登録・同年 Le Club Français Du Disque:2397(当装丁)にて初リリース, モノラルは存在しない, DFにモノラル旧録音が存在するの	
キズ情報:	
商品説明:ザルツブルク・シンフォニーほどモーツァルトを感じさせる曲は無く、リステンパルトの演奏ほどモーツァルトを感じさせてくれる存在も無い。走り抜ける躍動感に溢れたテンポこそが、この曲に求められるものであり、この演奏を聞いて他に考えられない。あまたの録音の中で綺羅星の如く輝きを放つ演奏、それがこれだ。一貫してスタイルを変えなかったリステンパルトの軌跡も、その短い人生を彗星の様に燃え尽きたモーツァルトの人生とダブる。一生のお宝。あらゆるザルツブルク・シンフォニー録音の中で断トツのトップランク!!1960年代初期からクリュブ・フランセでもステレオ録音が始まり、このザルツブルク・シンフォニー集はステレオのみ発売。英国系オーディオファイルとは発想の異なる音楽性を重視したステレオ。楽器の音がはっきりと聞き取れる、立体感を持って再生できるように配慮した音楽性の高いステレオである。演奏は2番手を大きく引き離してのトップであることは断言できる!	

1391-017	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 270 モノラル A 7
<p>モーツァルト： Vn 協奏曲 5 番 K.219, ベートーヴェン： ロマンス 1 番 Op.40 & 2 番 Op.50</p> <p>J. ハイフェッツ (vn)/ M. サージェント指揮 ロンドン so./ W. スタインバーグ指揮 RCA ビクター so.</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in France, フラツ</p> <p>ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - ラウンド折返表半ツヤペラ, ㊞㊞なし, ジャケット裏年</p> <p>トピックス：モーツァルト：1951 年 5 月 19 日 ロンドン・Abbey Road Studio 1 (イースト 24 番街 155 番地)・でのモノラル録音, ベートーヴェン：1951 年米国ニューヨーク・RCA スタジオ A・でのモノラル録音, 米国では 1952 年 2 曲がカップリングされ RCA Victor によりコピーライト登録・同</p> <p>キズ情報：B 面 5 時に微かに 7 回ほど出るプレスミス→7</p>	
<p>商品説明：モーツァルトは 1951 年ロンドン、ベートーヴェンの 2 曲は 1951 年ニューヨークでのモノラル録音。同年録音だった為か RCA ではこの録音場所が全く異なる 2 種をカップリング。このカップリングをオリジナルとして 1952 年米国発売された。フランスでは 1954 年当時グループ関係であった La Voix De Son Maître から同じカップリングで発売。1956 年頃にはフランス RCA でも発売された。当時の米国でのハイフェッツの人氣は凄まじく、ヴァイオリンの王と呼ばれた。「ハイフェッツの右に出るものは未だ存在しない」と RCA は紹介し、大いに宣伝を行ったのでハイフェッツの LP はよく売れたようである。モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第 5 番は 1934 年 2 月バルビローリ指揮 ロンドン po. と最初の録音を行っている。これは 2 回目の 5 番でやはりロンドンで録音。ハイフェッツは実のところ 5 番はロンドン以外で録音を行っていない。最初のバルビローリとの録音がそうさせたのだろうか？ステレオ期になって</p>	

1391-018	4950 円 (税込)
	フランス RCA 640 672 ステレオ A 8/7
<p>モーツァルト： Pf 協奏曲 24 番 K.491 Pf 独奏のためのロンド K.511</p> <p>A. ルービンシュタイン (pf) J. クリップス指揮 RCA ビクター so.</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - アズキ / 銀 RCA Victor, 12 時方向に○銀</p> <p>ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - 折返表コートペラ, 1 時に黒ベース □ RCA</p> <p>トピックス：協奏曲：1958 年 / ロンド：1959 年 ニューヨークでのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Lewis Layton, プロデューサー：John Pfeiffer, 米国では 1961 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 RCA:LM 2461/LSC 2461 (赤銀 SD レーベル・厚紙</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明：モーツァルトとあまり結び付かないルービンシュタインだが、実は 5 枚の協奏曲がある。中でも 24 番入りは J. クリップスが指揮をしていて、ベートーヴェン全集とは異なる RCA ビクター so.。何故か 23 番だけは 3 回録音していた、24 番は 1 回だけ。時は 1958 年、モーツァルトの音楽を聴きたい方は迷わずモノラルを選ぶべし。ステレオは音が分散しすぎてピアノに集中できない。モノラルで聴いてみると、なかなか聴かせるので驚く。無心になったルービンシュタインのモーツァルトは迷わずモノラルが出てくる。1887 年ポーランドに生まれたルービンシュタインは、1899 年 12 歳でベルリン音楽大学で J. ヨアヒム指揮のモーツァルト K.488 を弾いてキャリアをスタート。1976 年 89 歳でカーネギー・ホール引退リサイタルを行うまで 80 年という長きに亘る活動をしている。これだけ長い演奏家生活は伝説。膨大な量の録音を行ったが、米 RCA 社のステレオ初期の録音は社にとっても本人にも大きな人生</p>	

1391-019	3850 円 (税込)
	フランス RCA 640 737 ステレオ A 8/7
<p>モーツァルト： Pf 協奏曲 23 番 K.488 Pf 協奏曲 21 番 K.467</p> <p>A. ルービンシュタイン (pf) A. ウォーレンステイン指揮 RCA ビクター o.</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - アズキ / 銀 RCA Victor, 12 時方向に○銀</p> <p>ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - 折返表コートペラ, 1 時に黒ベース □ RCA</p> <p>トピックス：1961 年 3 月 30-31 日 / 4 月 1 日 ニューヨーク・Manhattan Centre でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Lewis Layton, プロデューサー：Max Wilcox, 米国では 1962 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 RCA:LM 2634/LSC 2634 (LIVING</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明：1887 年ポーランドに生まれたルービンシュタインは、1899 年 12 歳でベルリン音楽大学で J. ヨアヒム指揮のモーツァルト K.488 を弾いてキャリアをスタート。1976 年 89 歳でカーネギー・ホール引退リサイタルを行うまで 80 年という長きに亘る活動をしてい。これだけ長い演奏家生活は伝説。膨大な量の録音を行ったが、米 RCA 社のステレオ初期の録音は社にとっても本人にも大きな人生</p>	

1391-020	33000 円 (税込)
	フランス COLUMBIA SAXF 123 ステレオ A: 美品 8/7
<p>ベルリオーズ： 幻想交響曲 Op.14</p> <p>A. クリュイタンス指揮 フィルハーモニア o.</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・第 2 版】 - 紺 / 銀音符段なし Stéréo, グルーヴガード厚手,</p> <p>ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - 表コートペラ, 金○ステレオシール付き, ㊞㊞なし</p> <p>トピックス：1958 年 11 月 4-5 日 ロンドン・キングズウェイホールでのモノラル / ステレオ録音, 英国では 1959 年 Columbia Long Playing 33 1/3 R.P.M. Record E.M.I. Records Limited, Hayes, Middlesex・England, によりコピーライト登録・同年英 COLUMBIA:33CX 1673 (紺 / 金ツヤ段付レー</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明：クリュイタンスはこの曲を 2 回録音している。初回は 1955 年 10 月パリでのモノラル録音だったが、2 回目はなんと 1958 年 11 月ロンドンでフィルハーモニア o. と入れた。英 Columbia では当初ステレオはなくモノラルだけが発売、1970 年頃になって Classics For Pleasure 名義で初めてステレオが発売された。入手の難易度でいえば 2 回目ステレオ SAXF が最も希少だろう。今回状態の良いプレスを手に入れたが、SAXF には完全な状態の盤はほとんど無いことをご理解いただきたい。力の入った初回モノラルに比べて、全体が上品にまとめられフィルハーモニア o. の特徴がよく出た優美な演奏ではある。モノラル好きには少々物足りないかも知れないが、これこそ客演の面白さと言えよう。安定した一定のテンポを守り、規律の中から生まれる美を追求した演奏。内に秘められた情熱が見えてくるはずだ。英国では SAX 番号は未発売のため SAXF の価値は大きい。スーパー・ステレオ・オーディオファイル！</p>	

1391-021	27500 円 (税込)
	フランス COLUMBIA SAXF 1013 ステレオ A: 美品 7
ベルリオーズ: 幻想交響曲 Op.14	
0. クレンペラー指揮フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ:【フランスでのステレオ・オリジナル】- 紺 / 銀音符段なし Stéréo, 6 時に Made in France	
ジャケット:【フランスでのステレオ・オリジナル】- 棒付薄手ボード (細目紙薄手・ツルツル表面)	
トピックス:【入荷の少ない SAXF・オリジナル!】- 1963 年 4 月 23 日 / 9 月 ロンドン・キングスウェイホールでのモノラル / ステレオ録音, 録音技師: 不明, プロデューサー: Walter Legge, 英国では 1964 年 Columbia Graphophone Company Ltd. によりコピーライト登録・同年 8 月 7 日英	
キズ情報: B 面 5 時に極小 5 回出る凸	
商品説明: 幻想交響曲はクレンペラーが一度録音しただけの珍しいレパートリーだが、なかなか上手くいった録音だった。ドイツ・ロマン派作品を得意とするクレンペラーだが、意外に幻想交響曲も素晴らしい。重厚感があり、仕上がり完成度は非常に高いものがある。遅いテンポと壮大なスケール感はいつもと同じである。そこに「幻想交響曲」の幻想性があるかと問われれば、あまり感じられない。しかし指揮者により、その幻想性が変わってくるとすれば幻想性とは指揮者が付け足したものに他ならない。クレンペラーはその幻想性の解釈にはあまり興味がなかったようである。オーケストラの構築とバランスこそが最大の重要点である。その点でフランス系の物語を描く指揮者とは根本的な違いがある。強烈なインパクトはないが造形美が抜群に秀でた演奏であることは間違いない。ロマンティックだがきっちりした演奏。近年、英国 SAX とは異なるクリアですっきりした仏 SAXF の評価が世界的に高まっている。	

1391-022	19800 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître ASDF 142 ステレオ A: 美品 8/7
ラヴェル: Pf 協奏曲 ト長調 ラフマニノフ: Pf 協奏曲 4 番 Op. 40	
A. B. ミケランジェリ (pf) E. グラチス指揮フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ:【フランスでのステレオ・第 2 版】- 銀大ニッパ一段なし大 STÉREO, 9 時に Made in France	
ジャケット:【フランスでのステレオ・オリジナル・タイプ】- 折返両面紙ペラ, 6 時に地色ベース楕	
トピックス: 1957 年 3 月 7/8/10 日 ロンドン・Abbey Road Studios, No. 1 London・でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師: Neville Boyling, プロデューサー: Victor Olof, 英国では 1958 年 The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・England, によりコピーライト登録・同年 His	
キズ情報:	
商品説明: 名盤との評価が高いミケランジェリのラヴェル / ラフマニノフ。1957 年にロンドンのアビーロードスタジオ録音。ライブ録音がメインのミケランジェリの正式なスタジオ録音だから名盤と言われるわけではない。時代で風化しない普遍的な正當的な演奏であり、欠点が見当たらない優秀な演奏である。ミケランジェリといえば個人的で独自世界を持ったイメージがあるが、この録音に関しては遊びの少ないまっとうで緻密な演奏である。ラヴェルに関しては勿論、もっと自由な演奏が多数存在する。フランソワなどその最たる録音だろう。しかし、ここはロンドン、オケはフィルハーモニア管弦楽団である。1957 年当時、録音が許可されただけで大変な事だろう。EMI 幹部が見守る中で自由気ままな演奏など許されるはずもない。フランソワはもっと後の地元パリ録音であり比較しても意味はない。どちらも第一級の演奏。先駆者のミケランジェリを聴いたフランソワが、あの演奏とした節がある。	

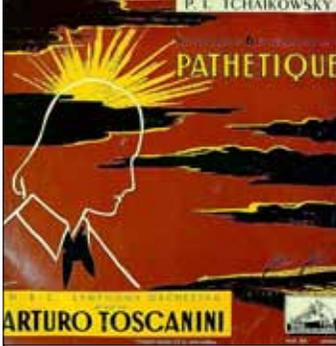
1391-023	13200 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 190-1 モノラル A 7 バラ 2 枚セット
ベートーヴェン: 交響曲 9 番 Op.125「合唱」 交響曲 1 番 Op.21	
A. トスカニーニ指揮 NBCso. / ロバート・ショウ cho. E. ファーレル (s) N. メリマン (ms) J. ピアース (t) N. スコット (bs)	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット【フランスでのオリジナル (箱はない)】- シングルペラジャケット×2, ㊄なし, ジャケット	
トピックス: 1952 年 4 月 1 日 ニューヨーク・カーネギーホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1952 年 RCA Victor Records によりコピーライト登録・同年 RCA: LM-6009 (アズキ / 銀レーベル・フラット盤・箱入り) にて初リリース, フランスでは 1953 年頃 La Voix De Son Maître: FALP 190-	
キズ情報: 第 2 面 6 時に極小 4+3 回出る点→7.4 時に微かに数回出るスレ, 4/5 時に極小で数回出る点	
商品説明: トスカニーニの第 9 の仏初版。極厚重量盤。バラ 2 枚と箱入りの 2 種が存在する。重低音がズンと響く迫力の音で、英プレスより押し出しが強く、音が貧弱だというクレームはまず出ないだろう。1950 年前後の録音にしては音がはっきりとしていて、彼のスピード感のあるテンポがよく生きた演奏。最近、話題にならないトスカニーニの再評価のサンプルになりえる。フルトヴェングラーと対極にある現代のスタイルの元となった演奏! 大局的に見るとフルトヴェングラーのスタイルは一代限りの唯一無二のものだったが、トスカニーニのスタイルは形を変えて現代まで引き継がれているというのは間違ではないだろう。全集として揃える場合は EMI 系と RCA 系録音を混ぜない様に、また国を揃えることが早道で、タブリがない最良の方法である。特別な希少プレスではないので 5 年あれば、同一シリーズで揃えることができると思われる。	

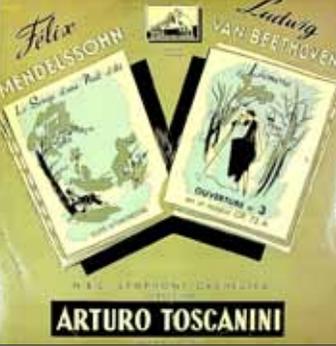
1391-024	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 233 モノラル A 7
ベートーヴェン: 交響曲 4 番 Op.60 交響曲 5 番 Op.67「運命」	
A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツツペラ, ㊄なし, ジャケ裏年号: なし (フラ	
トピックス: 4 番: 1951 年 2 月 3 日 / 5 番: 1952 年 3 月 22 日 ニューヨーク・カーネギーホールでのモノラル録音, 米国 / 英国では 2/4 番のカップリングで RCA/His Master's Voice: LM 1723/ALP 1145・5/8 番のカップリングで LM 1757/ALP 1108 で初リリース, フランスでは 4/5 番のカップリング	
キズ情報: 両面に無音ヘアラインあり	
商品説明: 4 番は 5 種ある中、最後の 1951 年 2 月 3 日、カーネギーホールでの録音。1939 年 BBCso. も名演で知られる。4 番は米 RCA・LM 1723/HMV: ALP 1145, 5 番は 1952 年 3 月 22 日、カーネギーホール録音で LM 1757/ALP 1108 でも出ている。フランス盤は米国 RCA / 英 HMV とカップリングが異なり 4/5 番の組み合わせである。後に出たフランス RCA プレスも 4/5 番という組み合わせ。Pathé プレスの音質は柔らかく大変良い。米国 RCA の乾いた強い音質ではない。フルトヴェングラーと対極にあるテンポ感の強い演奏! フルトヴェングラーと対極にある現代のスタイルの元となった演奏! フランスでは 1956 年頃からカップリング違いで仏 RCA レーベルからも平行発売される (4/5 番は同じ)。同じ EMI 系では英国からも ALP 番号で発売されるが、音質はそれぞれの国の特長が出る。フランス盤はパワーのある押し出しが強い音質である。全集を揃える場合は EMI 系と RCA 系を混ぜないように、また国を揃えるこ	

1391-025	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 234 モノラル B: 裏面に剥がれ 7
ベートーヴェン: 交響曲 6 番 Op.68「田園」	
A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返両面半ツヤペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号: なし(フ	
トピックス:1952 年 1 月 14 日ニューヨーク・カーネギーホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1952 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 RCA Victor:LM 1755 にて初リリース, 英国では 1954 年 4 月 His Master's Voice:ALP 1129(金大ニッ	
キズ情報:A 面 8 時に無音軽スレ, 7 時に微かに 3 回出る点→7, 2 時に無音シミ, B 面 9 時に無音軽スレ	
商品説明:トスカニーニのベートーヴェンは、全て米 RCA 録音。仏では FALP 190-1 で第 9 と 1 番のみ箱で先行発売され、すぐ後、FALP 231-7 の連番で全曲が単売された。6 番は 7 回ある中の最後の 1952 年 1 月 14 日カーネギーホールでの録音(LM 1755)。このテンポ感、躍動感、フルトヴェングラーの対極にあるとあってよい。既に 1952 年にこのような現代的な演奏があったとは驚く。近代演奏の始まりのような洗練された演奏。イタリア人トスカニーニだから成し得たのだろう。Pathé プレスの音質は柔らかく大変良い。米国 RCA の乾いた強い音質ではない。フルトヴェングラーと対極にあるテンポ感の強い秀演!フルトヴェングラーと対極にある現代のスタイルの元となった演奏!フランスでは 1956 年頃からカプブリング違いで仏 RCA レーベルからも平行発売される(6 番は同じ)。同じ EMI 系では英国からも ALP 番号で発売されるが、音質はそれぞれの国の特長が出る。フランス盤はパワーのある押し出しが	

1391-026	11000 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 201 モノラル A 7: 奇跡的盤質
ブラームス: 交響曲 1 番 Op.68	
A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返両面紙ペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号: なし(フラ	
トピックス:【フランス盤は入荷 2 度目の希少タイトル!】-1951 年 11 月 6 日ニューヨーク Carnegie Hall でのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1952 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 RCA: LM 1702(赤/銀サークルレーベル・フラット盤)にて初リリース, 英	
キズ情報:B 面 10 時に無音ヘアライン	
商品説明:1951 年 11 月 6 日カーネギー・ホールでの録音、米 RCA・LM 1702 がオリジナル番号。8 回録音がある中の最後から 2 つ目。英 RCA・RB ナンバーや仏 RCA・630...も存在するが、この FALP の音は見事。フルトヴェングラーとはまったく異なる瞬発力の凄まじさ、デモーニッシュな表現、オケの迫り来る迫力、テンポどれを取っても考え抜かれ、磨き抜かれた演奏で、ブラームスの白眉。圧倒的なオケの前に、ただひれ伏してしまう。果たしてこの凄まじさを知っている人がどれだけいるだろうか。フランスプレスは非常に希少。トスカニーニのブラームスはテンポが早いだけではない。内省的に深く、洪さが際立っている。このような曲こそ、トスカニーニは敢えて情感を排して仕上げた。その方が、聴く者のイメージが膨らむことを知っていたのだろう。フルトヴェングラーとトスカニーニという対極にある 2 人の大指揮者が、同じ EMI 系の同一シリーズから出たというのも面白い。	

1391-027	8800 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 202 モノラル A 7
ブラームス: 交響曲 2 番 Op.73	
A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返両面紙ペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号: なし(フラ	
トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1952 年 2 月 11 日ニューヨーク・Carnegie Hall でのモノラル録音, 全 5 回録音中の 5 回目, 録音詳細不明, 米 RCA には 1952 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:LM 1731 で初リリース, 英国では 1952 年 10	
キズ情報:	
商品説明:1952 年 2 月 11 日カーネギー・ホールでの録音、米 RCA・LM 1731 がオリジナル番号。5 回録音がある中の 5 回目。英 RCA・RB ナンバーや仏 RCA・630...も存在するが、この FALP の音は見事。フルトヴェングラーとはまったく異なる瞬発力の凄まじさ、デモーニッシュな表現、オケの迫り来る迫力、テンポどれを取っても考え抜かれ、磨き抜かれた演奏で、ブラームスの白眉。圧倒的なオケの前に、ただひれ伏してしまう。果たしてこの凄まじさを知っている人がどれだけいるだろうか。フランスプレスは非常に希少。トスカニーニのブラームスはテンポが早いだけではない。内省的に深く、洪さが際立っている。このような曲こそ、トスカニーニは敢えて情感を排して仕上げた。その方が、聴く者のイメージが膨らむことを知っていたのだろう。フルトヴェングラーとトスカニーニという対極にある 2 人の大指揮者が、同じ EMI 系の同一シリーズから出たというのも面白い。	

1391-028	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 205 モノラル A 7/6
チャイコフスキー: 交響曲 6 番 Op.74「悲愴」	
A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返両面紙ペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号: なし(フラ	
トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1947 年 11 月 24 日ニューヨーク・Carnegie Hall でのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1949 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:WDM 1281(45 回転 7" x 5 枚箱入り)にて初リリース, 1950 年頃 LM	
キズ情報:B 面 4 時に極小 4+1+ 極小~小 10+ 微かに 2 回出る点群→6	
商品説明:米国録音で、RCA LM ナンバーが米オリジナル。この FALP が最良の音質と考える。もちろん、パテプレス。番号から見て、1947 年と古い録音だが、音質はかなり良い。トスカニーニらしい、余計な音のない、もったいぶらない間の取り方で、スピーディーに曲は進行するが、全体を通して、そのテンポが当然のことのように思えてくる。モノラルだが、メリハリが効いていて、管楽器のアクセントもクリア。しっかりと間を取る部分が生き生きと対比され、劇的な「悲愴」交響曲。暗く静かにゆっくり始まるが、途中からいつもの走り去るような早いテンポで息もつかせぬ音展開となる。これまでのたつぷりとテーマを歌う演奏に慣れた耳には拍子抜けするほどの展開が待っている。しかし全てが早いわけではなく、部分的に端折りに近い短縮があって、全体には曲としての構成はゆったりと感じるほどである。トスカニーニ流の解釈とみればこれはこれで納得できる演奏である。トスカニーニらしさが全開の「悲	

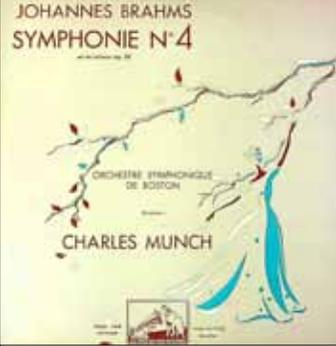
1391-029	9900 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 229 モノラル A 7: 奇跡的盤質
メンデルスゾーン： 「夏の夜の夢」序曲 Op.21 組曲「真夏の夜の夢」(抜粋 5 曲) ベートーヴェン：レオノーレ序曲 3 番 Op.72a A. トスカニーニ指揮 NBCso./NBC 女性 cho. E. フィリップス (s)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ㊟㊞なし, ジャケ裏年号：なし (フラトピックス：【入荷の少ない希少タイトル!】 - メンデルスゾーン：1947 年 11 月 4 日日ニューヨーク・Carnegie Hall での SP/モノラル録音, 録音詳細不明, 米 RCA では 1950 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:WDM 1583(45 回転 7" × 3 枚箱入り)にて初リ	
キズ情報：A 面 12 時に無音軽スレ, B 面 8 時に微かに数回出る点→7.5 時に極小 7 回出る点→7	
商品説明：A 面と B 面の約半分が 1947 年録音のメンデルスゾーン：組曲「真夏の夜の夢」の組曲版で, B 面の最後に 1945 年録音のベートーヴェン：レオノーレ序曲 3 番が入る。このカップリングの 12" はフランスとイタリアの 2 カ国だけと思われる。古い録音だがまずまず聴ける音質。劇付随音楽版の「真夏の夜の夢」は序曲 +12 曲で構成されるが、「スケルツォ」「間奏曲」「夜想曲」「結婚行進曲」の 4 曲が選曲されて、組曲「夏の夜の夢」として演奏されることが一般的である。トスカニーニはソプラノ・メゾソプラノ独唱と女声合唱付きの「終曲」を付けて序曲 +5 曲構成とした。歌が入ることにより劇付随音楽「真夏の夜の夢」に近い雰囲気が出ている。全体に暗調な音色でさらりとした仕上がり。早めのテンポではあるが違和感はなく、聴いているうちに妥当なテンポだと感じてくる。終曲「妖精の歌」で登場するエドナ・フィリップス (ソプラノ) がなかなかの味わいで、短い演奏の中でインパクトを放っている。	

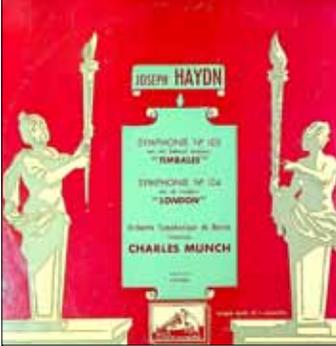
1391-030	13200 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 130 モノラル A : 背に傷み, 開口部にシワ 7
デュカス：魔法使いの弟子 スメタナ：我が祖国～「モルダウ」 サン・サーンス：死の舞踏 A. トスカニーニ指揮 NBCso.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ㊟㊞なし, ジャケ裏年号：なし (フラトピックス：【入荷の少ない希少タイトル!】 - 魔法使いの弟子：1950 年 3 月 9 日, モルダウ：1950 年 3 月 19 日, 死の舞踏：1950 年 6 月 1 日米国ニューヨーク・NBC スタジオ 8H でのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 3 曲入りで 1954 年 RCA:LM 1118(アズキ/銀ニッパー)で初リリース, サンサー	
キズ情報：B 面 5 時に微かに感じるスレ	
商品説明：過去に一度だけ ALP 1432 での入荷があった録音。3 曲が特徴的に描かれた仏限定のジャケに入ったフランス盤は特に入荷が少ない。トスカニーニは作品による出来、不出来が少ないが、自分専用のオケを持っているのも理由の一つだろう。3 曲とも 1950 年録音とは信じ難い現代的。「魔法使いの弟子」は A 面全て使って、くっきり、さっぱりと描いている。「モルダウ」でも楽器が浮き立つような遠近感を演出。「死の舞踏」ではトスカニーニらしからぬゆっくりのテンポで独奏ヴァイオリンに抑えた歌を披露させている。全体的に見通し良くまとめており、例の速足による違和感は全く感じられない。見事な程の力強い演出が功を奏した 1 枚となっている。表情も意外なほど濃厚でありよく歌う演奏となっていて、淡泊な演出の多いトスカニーニ演奏の中では特別にロマン的な満足感を得られる 1 枚である。	

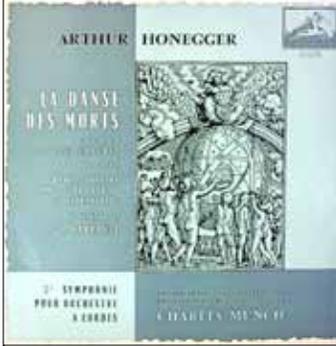
1391-031p	7700 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 294 モノラル A 7
ストラヴィンスキー：春の祭典 P. モントゥー指揮ボストン so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フラッ	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ㊟㊞なし, ジャケ裏年号：なし (フラトピックス：1951 年 1 月 28 日ボストン・シンフォニーホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1950 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:WDM 1548(45 回転 7" × 4 枚箱入り)にて初リリース, 同年 12"LP が米 RCA:LM 1149 にて初リリース, フラン	
キズ情報：	
商品説明：モントゥーの「春の祭典」と言えば、'56 年パリ音楽院 o. の LSC 2085/SB 2005、これは旧モノラル録音。彼は早い時期からアメリカへ渡り、ボストン so. を 1919 ~ 24 年 +1949 ~ 62 年の 2 回音楽監督をしている。これは '50 年代録音。ステレオ期に入って 1964 年に亡くなるまでロンドン so. の首席を務めた。さて FALP で聴く旧録音、さすが仏プレスの優秀さを改めて確認する事になる。アメリカのオケだが、フランス的な雰囲気が出て色彩豊か。モノならではの強いエネルギーを感じる。モントゥーの「春の祭典」は 6 回録音がある。1929 年 (パリ so.) → 1945 年 (サンフランシスコ so.) → 1951 年 (ボストン so.) → 1956 年 (パリ音楽院 o.)。これは 3 回目の 1951 年ボストン。ピエール・モントゥー (1875-1964) はフランス・パリ生まれの指揮者。兄弟に軽音楽の指揮者のポール・モントゥー=ブリザックがいる。フルート奏者、指揮者のクロード・モントゥーは息子である。パリ音楽院でヴァイオリンを学び、パリ・オペラコミック座 (ここではドビュッシーの歌劇『ペレアスとメリザンド』の初演にも楽員として立ち会っている) やコロヌ管弦楽団の楽員だったが、1906 年にコロヌ管を指揮してデビューを飾る。	

1391-032	7700 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 123 モノラル A 7
フランク：交響曲 二短調 P. モントゥー指揮サンフランシスコ so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ㊟㊞なし, ジャケ裏年号：なし (フラトピックス：【入荷の少ない希少タイトル!】 - 1941 年 4 月 22 日カリフォルニア州のロサンゼルス市・Republic Studios Sound Stage 9, Hollywood での SP 録音, 録音詳細不明, 米国では 1941 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 SP が米 RCA:DM-840(12" × 5 枚・	
キズ情報：	
商品説明：RCA 最初期のフランス物だが、さすがにバテプレスだと、まるで欧州で録音したかのように聴こえるから不思議。当時、文化輸入国であったアメリカは、さかんに欧州の有名指揮者を招いて自国のオケの実力向上を図っていたが、その甲斐あってか、今は、欧州に引けを取ることはない。その先駆けともなったフランス人モントゥーの実力はさすがで、フランクの曲想に少々ラウドネスを入れたような、米国人好みに仕上げている。'50 年代初頭プレスだが、非常に音が良い! ピエール・モントゥー (1875-1964) はフランス・パリ生まれの指揮者。兄弟に軽音楽の指揮者のポール・モントゥー=ブリザックがいる。フルート奏者、指揮者のクロード・モントゥーは息子である。パリ音楽院でヴァイオリンを学び、パリ・オペラコミック座 (ここではドビュッシーの歌劇『ペレアスとメリザンド』の初演にも楽員として立ち会っている) やコロヌ管弦楽団の楽員だったが、1906 年にコロヌ管を指揮してデビューを飾る。	

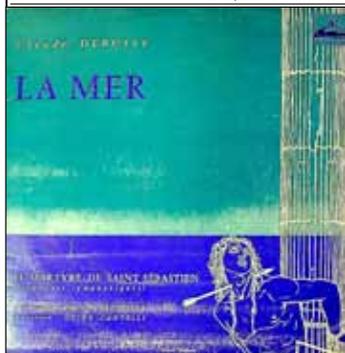
1391-033	3300 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 106 モノラル A 7/6
ベートーヴェン：交響曲 7 番 Op.92	
C. ミュンシュ指揮ボストン so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 赤系共通デザイン両面紙ペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号:	
トピックス：【赤系共通デザイン両面紙ペラ・ジャケットは初!】-1949 年 11 月 19 日ボストン・シンフォニー・ホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1950 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:WDM 1360(45 回転 7" × 5 枚箱入り)にて初リ	
キズ情報 :B 面 6 時に極小 40+ 小 20+ 微かに 12 回出るスレ, 7 時に極小 4 回出るシミ, 12 時に極小〜小 5 回出る点→6	
商品説明：ミュンシュ最初の 7 番。1949 年 11 月の米 RCA 録音。仏初出。さすがにパテ・プレスの音は素晴らしい。想像以上の音の良さ、強さに驚かされる。そして、トスカニーニを僅かに早くしたようなハイ・テンポの、前にのめり込むような 7 番。ミュンシュの力量は、当時から凄かった。フルトヴェングラーが鈍重に聴こえるくらい切れの良さがある。必要に応じて、たっぷり間合いを取り、メリハリをつける。古い時代から、これだけの演奏があると、後に続く人達は大変。ミュンシュによる最初の 1949 年録音のベートーヴェンの交響曲 7 番。当時の米国 RCA は世界有数の録音技術を持っていて、1950 年代中期には既にステレオが標準となったほど進んでいた、従って 1940 年といえど欧州より数年進んでいて 1950 年代のモノラル録音と変わらないクオリティを誇っている。この 1949 年録音の音質も素晴らしく良い!しかもここまでダイナミックで端正な演奏が既に 1950 年以前に行われていた事実は驚愕	

1391-034	7700 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 144 モノラル A 7
ブラームス：交響曲 4 番 Op.98	
C. ミュンシュ指揮ボストン so.	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - イラストデザイン折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ	
トピックス：【入荷の少ない希少タイトル!】-1950 年 4 月 10-11 日ボストン・シンフォニー・ホールでのモノラル録音, 録音技師:Lewis Layton, プロデューサー: Richard Mohr, 米国では 1950 年 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:WDM 1399(45 回転 7" × 5	
キズ情報:	
商品説明：ミュンシュのブラームスと言うと亡くなる直前のパリ o. との 1 番の録音が有名だが、実は 4 番はボストン so. 時代から相当に力を入れていた作品。4 番は 1950 年と 1958 年の 2 種があり、これは 1950 年ボストン so. との初回モノラル録音。ミュンシュがいかにブラ 4 に並々ならぬものを抱いていたかが窺える。終始一定のテンポで冷静沈着な進行。1950 年という時代でこれは意外である。ミュンシュは仏生まれだがドイツ系の家系で、ゲヴァントハウス o. の指揮者も経験しており、正攻法で取り組んだ秀演! シャルル・ミュンシュ (1891 - 1968) はフランス・ストラスブールの生まれのドイツ系のアルザス人。フランス人とは異なるルーツを持つがのちフランスに帰化した。1937 ~ 46 年パリ音楽院 o.、1949 ~ 62 年ボストン so. のシェフを務めた。1967 年フランスの文化大臣アンドレ・マルローにより、パリ市のオーケストラ(パリ管弦楽団)の創設が提案され、最初の音楽監督としてミュンシュに白羽の矢が立	

1391-035	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 219 モノラル A 7
ハイドン： 交響曲 103 番 Hob. I:103 「太鼓連打」 交響曲 104 番 Hob. I:104 「ロンドン」	
C. ミュンシュ指揮ボストン so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9 時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - イラストデザイン折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ	
トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル!】-103 番:1951 年 12 月 26-27 日, 104 番:1950 年 4 月 10/11 日ボストン・シンフォニー・ホールでのモノラル録音, 米国では 1950 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:LM 1200(103 番 + ベートーヴェン	
キズ情報:	
商品説明：正直ミュンシュはハイドンを殆ど録音していない。おそらくこの 103/104 番の 2 曲だけかもしれない。それだけミュンシュとハイドンは結び付かない。得意なレパートリーではなかったようである。しかしこの録音のなんと素晴らしいこと!ここまで重厚でありつつ堂々たる演奏はイメージが合わない演奏なのである。彼のベートーヴェンやブラームスの交響曲と大きく異なるものはなんだろう。ハイドンにはこれぞという指揮者のビーチャムやクレンペラーらの名演が有るがそれらが霞むほどの大作となっている。このスケール感が何より見事。近年ハイドンを小編成のオケで室内乐的に演奏し、それが本来なのだという風潮もみられるが、こうしたフル・オーケストラの重厚な演奏を聴いてしまおうと、オケの魅力を捨てた勇気は出ないだろう。これは大発見と言ってよい秀演である。本人はあまり得意ではなかったハイドンだが、この 2 曲は思わぬお宝発見の様相を呈す LP である!	

1391-036	4400 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FJLP 5026 モノラル A 7
オネゲル： オラトリオ「死の舞踏」 弦楽のための交響曲 2 番	
C. ミュンシュ指揮パリ音楽院 o. J.L. バロー (nar) C. パンゼラ (br) O.T. ラビエ (s) E. シェンヌペール (ms) A. パスカール (vn)	
レーベルタイプ：【フランスでの LP のオリジナル】 - クリーム / 茶 SC ニッパー内溝, 9 時に Made in	
ジャケット：【フランスでの LP のオリジナル】 - 折返表ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号:なし	
トピックス：死の舞踏:1941 年 3 月 27-28 日 / 交響曲:1942 年 10 月 15-16 日・1944 年 3 月 1 日パリ音楽院ホールでのモノラル録音, それぞれ SP が発売されたと思われるが番号不明, 1954 年 Les Industries Musicales Et Electriques Pathé Marcon. Paris によりコピーライト登録・同年 2	
キズ情報:	
商品説明：オラトリオ「死の舞踏」は 1938 年に作曲された、戦争をテーマとした曲である。記録はないがミュンシュが初演を務めたのではと思われる。ミュンシュとオネゲルの繋がりは深く、オネゲルの交響曲の全てをミュンシュが初録音している事実がある。「死の舞踏」は 1941 年の歴史的録音!ミュンシュ渡米前のパリ音楽院 o. の首席 (1937-46 年) だった時期に当たる。1940 年 5 月にナチスはフランス侵攻を開始した。時は大戦中、ドイツの占領下で「抵抗するフランス」と言われた芸術家たち。秘密裏に行なわれたオネゲルの初めての 2 曲録音。しかし '50 年代と間違えるほどの高音質で、パンゼラ、ベルナックの 2 人とジャン・ルイ・バローの語りが一種、メンゲルベルクのマイイのような異様な気分を出している。ミュンシュは 1949 年ボストン so. の音楽監督に就任。1962 年に退任するまで欧州で録音していないと思われる。ナレーションのジャン＝ルイ・バロー (1910- 1994) はフランスの俳優、演出家、	

1391-037 6600円(税込)



フランス La Voix De Son Maître
FALP 366
モノラル
A
7

ドビュッシー：
管弦楽のための3つの交響的素描「海」
交響組曲「聖セバスティアンの殉教」(カプレ編)

G. カンテッリ指揮フィルハーモニア o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】- 銀大ニツパー内溝, 9時に Made in France, フラッ

ジャケット：【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号：なし(フラ

トピックス：【フランス盤の入荷は少ない!】- 海：1954年9月13-14日・聖セバスティアンの殉教：1954年6月4/8日ロンドン・キングズウェイ・ホールでのモノラル録音, 英国では1955年 The Gramophone Co. Ltd. によりコピーライト登録・同年9月 ALP 1228(金大ニツパー段付き GG レー

キズ情報：

商品説明：英国録音 HMV、ALP 1228 が英番号。これは1956年の仏初出。英国のオケながら、同じラテン人であるカンテッリの解釈は、フランス人指揮者が振ると違和感は感じない。B面の「聖セバスティアン」は、抜粋の管弦楽部分のみ。2曲ともロマン派等と異なり、デリケートな音楽。モノとは言え、それなりの録音クオリティーが求められるが、録音は良く、心配はいらない。弱音で、実に繊細な表情を出してくれる。英国のオケも本当に当時世界最高レベルだった。1956年11月24日バリのオルリ-空港からニューヨーク・フィルに客演するカンテッリも乗ったニューヨーク行きの航空機(アリタリア航空のDC-6、機体記号 I-LEAD)が離陸に失敗、空港外れの畑に墜落してしまう。この墜落事故での生存者は2人であったが、収容所脱走の時と違い、この時のカンテッリは「奇跡の2人」の中に入ることはできなかった。カンテッリの指揮は緻密であり抑制が効いている、いわば理知的といえる。テンポ感

1391-038 5500円(税込)



フランス La Voix De Son Maître
FALP 319
モノラル
A
7

ブラームス：
交響曲1番 Op.68

G. カンテッリ指揮フィルハーモニア o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】- 銀大ニツパー内溝, 9時に Made in France, フラッ

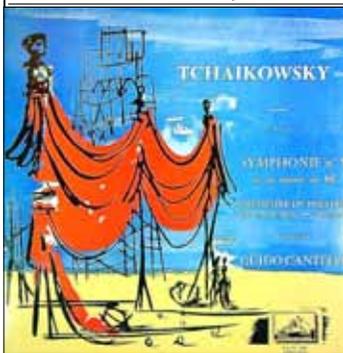
ジャケット：【フランスでの第2版】- 折返両面コートペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号：なし

トピックス：1953年5月21-22日ロンドン・キングスウェイホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では1954年7月 His Master's Voice:ALP 1152(中溝フラット)で初リリース→1961年頃 ENC 116→1960年代後期に XLP 30023-と変遷する, フランスでは1955年頃 La

キズ情報：

商品説明：英国録音。これはフランス初出。HMV 最初のLPによるプラ1。当時、トスカニーニの後輩で、まだ若手だったカンテッリの出世作。対する Columbia 側も、若きカラヤンで対抗していた。この時代、まだ音響技術が成熟しておらず、DECCA 社に比べると、やや音質面で弱いが、オケを完全に掌握したカンテッリの心の叫びが伝わってくる熱演。世界の中心で続々と録音を重ねていった勢いを感じる。1953年の割りに音質はいまひとつだが充分当時の熱気が伝わる。グイード・カンテッリ(1920-1956)はイタリア・ミラノ近郊の町ノヴァーラのイタリア軍軍楽隊長の息子として生まれる。ミラノ音楽院に進学し、指揮と作曲を学んだ。大戦中は従軍したが生還した。指揮界の当時の長老アルトゥーロ・トスカニーニの後継者と目されていた。1950年9月には、英 HMV 最初のLPレコードの演奏家として選ばれ、チャイコフスキーの交響曲第5番を録音した(ALP 1001)。この頃から NBC 交響楽団の他にアメリカ

1391-039 6600円(税込)



フランス La Voix De Son Maître
FALP 329
モノラル
A
7

チャイコフスキー：
交響曲5番 Op.64

G. カンテッリ指揮ミラノ・スカラ座 o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】- 銀大ニツパー内溝, 9時に Made in France, フラッ

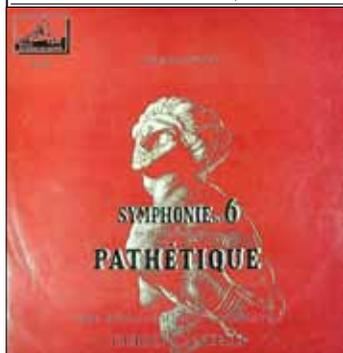
ジャケット：【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号：なし(フラ

トピックス：【入荷の少ないフランス盤!】-1950年9月23-6日ロンドン・Studio 1 Abbey Road, Londonでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では1952年 The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・Englandによりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:ALP 1001(金大ニツパー

キズ情報：

商品説明：グイード・カンテッリ(1920-1956)はイタリア・ミラノ近郊の町ノヴァーラのイタリア軍軍楽隊長の息子として生まれる。ミラノ音楽院に進学し、指揮と作曲を学んだ。大戦中は従軍したが生還した。指揮界の当時の長老アルトゥーロ・トスカニーニの後継者と目されていた。1950年9月には、英 HMV 最初のLPレコードの演奏家として選ばれ、チャイコフスキーの交響曲第5番を録音した(ALP 1001)。この頃から NBC 交響楽団の他にアメリカではニューヨーク・フィルハーモニックやボストン交響楽団、イギリスではフィルハーモニア管弦楽団に頻りに客演するようになった。LPスタート直後から HMV の看板指揮者として多くの録音を行い将来を囑望されていた。しかし1956年11月24日バリのオルリ-空港からニューヨーク・フィルに客演するカンテッリも乗ったニューヨーク行きの航空機(アリタリア航空のDC-6)が離陸に失敗し帰らぬ人となった。36歳であった。トスカニーニは生前、カンテッリの指

1391-040 7700円(税込)



フランス La Voix De Son Maître
FALP 330
モノラル
A
7

チャイコフスキー：
交響曲6番 Op.74「悲愴」

G. カンテッリ指揮フィルハーモニア o.

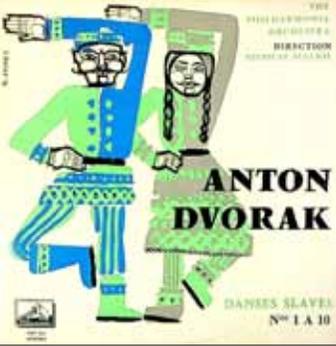
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】- 銀大ニツパー内溝, 9時に Made in France, フラッ

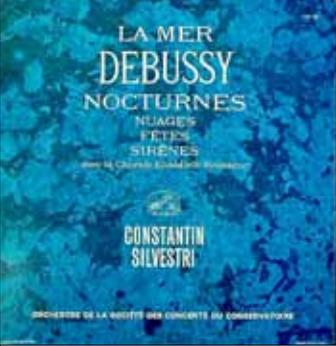
ジャケット：【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊄㊄なし, ジャケ裏年号：なし(フラ

トピックス：【入荷2度目のフランス盤!】-1952年10月22-25/28日ロンドン・ロイヤルアルバートホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では1952年 The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・Englandによりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:ALP 1042(金大ニツパー

キズ情報：B面3時に極小4回出る点→7

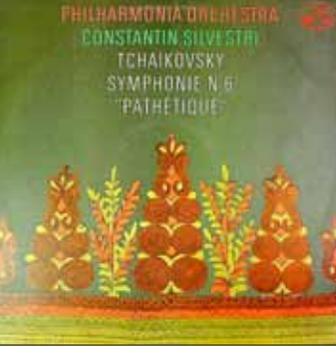
商品説明：カンテッリ初期のモノラル録音、改めて聴いて、やはりこの演奏が'50年代初頭とは思えない斬新な演奏である。この演奏にイタリア人カンテッリの美学が詰まっているとさえ言える。後にベートーヴェン7番のステレオ等で人気を博したが、それは音響だけの事ではない。カンテッリならではの陽性の曲の解釈が、聴く者の心を捉えるからに他ならない。トスカニーニ譲りのテンポ感と独自の明るさが、音楽を親しめるものになっている。カンテッリは前途を囑望されながら1956年11月24日、飛行機事故のため36歳で夭折した天才型の指揮者。トスカニーニが彼の才能を絶賛し自身の後継者と目していたという。ところがトスカニーニにより先に亡くなってしまった。その録音は少ない。この録音では記載はないがデニス・ブレインも団員として演奏している。演奏はトスカニーニと似ているというわけではない。カンテッリの方が緻密であり抑制が効いている、いわば理知的といえる。テンポ感覚に優れ、

1391-041	8800 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 341-2 モノラル A 7 バラ 2 枚セット
ドヴォルザーク： スラヴ舞曲全集 (全 16 曲) グリーグ： 抒情組曲 N. マルコ指揮フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパ内溝×2.9 時に Made in France, フ	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ×2, ㊄なし, ジャケ裏年号: なし(フ	
トピックス:【初入荷のフランス・バラ 2 枚セット!】-1953 年ロンドンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1954 年 His Master's Voice:CLP 1019/GLP 1020(アズキ大ニッパ中溝レーベル・グルガード厚手盤・当ジャケット入り)にてバラ 2 枚で初リリース, フランスでは 1955 年頃 La Voix De	
キズ情報:	
商品説明:指揮者ニコライ・マルコ(1883 - 1961)はウクライナ・セマクイ出身。ペテルブルク大学で哲学を修め、初期には音楽評論家としてロシア帝国で著作を出版するかたわら、ピアニストとして、その後は指揮者としても演奏活動を開始した。1906 年に歴史学と語学を修めてペテルブルク大学を卒業。ペテルブルク音楽院にも籍を置き、ニコライ・リムスキー=コルサコフやアレクサンドル・グラズノフ、アナトーリー・リャードフ、ニコライ・チェレプニンらに師事した。1929 年に西側からの出演要請を受けたのを機に、妻ともどもソビエト連邦を去り、ウィーンやプラハに移住。コペンハーゲンにも暮らしており、デンマーク放送交響楽団の創設に手を貸して永久客演指揮者の称号を与えられている。コペンハーゲン時代より EMI レーベルに積極的な録音を開始し、ロンドンではフィルハーモニア管弦楽団を指揮して録音に取り組んだ。1951 年にはデンマーク放送交響楽団を指揮してヴァウン・ホルンボアの《交響曲	

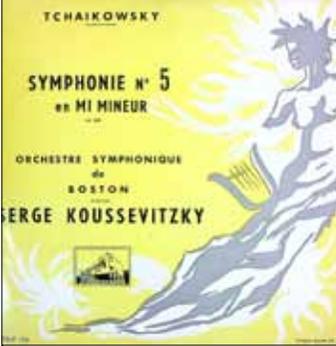
1391-042	2750 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 498 モノラル B: 左角に小穴複数 8/7
ドビュッシー： 管弦楽のための組曲「夜想曲」(全 3 曲) 管弦楽のための 3 つの交響的素描「海」 C. シルヴェストリ指揮パリ音楽院 o. エリザベート・ブラスール cho.	
レーベルタイプ【フランスでの再版】- 赤白 SC ニッパ一段なし, グルーヴガード厚手, スタンパー/	
ジャケット【フランスでの第 2 版】- 棒付薄手ボード(細目紙薄手・ツルツル表面), 裏面に解説印	
トピックス:1958 年 3 月パリ・サル・ワグラムでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1958 年 Les Industries Musicales Et Electriques Pathé Marcon. Paris によりコピーライト登録・同年 La Voix De Son Maître:FALP 498(銀大ニッパ内溝レーベル・フラット盤・棒付ボード粗目タイプ・	
キズ情報:	
商品説明:1958 年モノラル録音のシルヴェストリによるドビュッシー 2 曲。音の鮮烈さは圧巻。「夜想曲」ど「海」という組み合わせ。パリ音楽院 o. にとっては得意のドビュッシーなだけに、シルヴェストリもまるでフランス人の如くゆったりと、しかし鮮やかに曲を料する。オケは実に繊細にして華やかがある。ダイナミクスも充分にある。古い録音だと弱音部がノイズに埋もれてしまいがちだが、モノとは思えない音の良さと、満足していただけと確信する。カッサンドルの見事なジャケ!意外にもクリュイタンスはパリ音楽院 o. へのドビュッシーは少ない。「遊戯」と「映像」の 2 曲の録音しかない。「夜想曲」「海」、そして有名な「牧神の午後への前奏曲」はシルヴェストリ(1913 ~ 1969)が最初の録音を行った。1946 年 ~ 1960 年の期間アンドレ・クリュイタンスがパリ音楽院 o. の首席指揮者を務めた。パリ音楽院 o. がパリ o. に変わるのが 1967 年。クリュイタンスが退任した 1960 年 ~ 1967 年までは首席指揮者は	

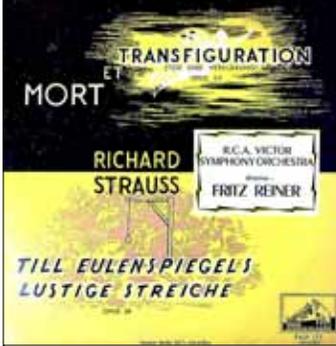
1391-043p	5500 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 315 モノラル B: 上下にテープ跡 7
プロコフィエフ： 交響的物語「ピーターと狼」Op.67 チャイコフスキー： バレエ組曲「くるみ割り人形」Op.71a I. マルケヴィチ指揮フィルハーモニア o. A. レイバ(フランス語ナレーション)	
レーベルタイプ:【フランスでの 12”(2 曲入り)のオリジナル】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in	
ジャケット:【フランスでの 12”(2 曲入り)のオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊄なし, ジャケ	
トピックス:ピーターと狼:1950 年ロンドンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・England によりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:DLP 1001(10”・1 曲入り)にて初リリース→12”・XLP 30064(+ブリテン:青少年の	
キズ情報:A 面 12 時に無音軽スレ, B 面 2 時に微かに数回感じる小スレ→7	
商品説明:マルケヴィチの数少ない HMV 英国録音(COLUMBIA 以前)、英国フィルハーモニア o. を振る。「ピーターと狼」は 1950 年の録音。ナレーションは当時のフランスの俳優アンドレ・レイバ。英国プレスでは W. ピケルズが英語のナレーションを入れている。当時マルケヴィチは若干 38 歳、彼の LP 最初録音(デヴィューはヴェルディ・序曲集・1949 年らしい)。才能の開花を感じる意欲作。マルケヴィチは後の 1968 年、パリ o. とも再録している。「ピーターと狼」は子供のための音楽作品で、このジャンルとしてはブリテンの「青少年のための管弦楽入門」と並ぶポピュラーな作品である。ナレーションは各国盤制作の際にそれぞれの国の言語で入れ直す習慣のある作品である。ナレーター付きの「子供のための交響的物語」として作曲された。台本の草稿はプロコフィエフ自身が書いている。難解な作風で知られるプロコフィエフ作品にあって、何故か子供のための作品はどれも親しみやすいメロディーを持つ傑作	

1391-044	4400 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 189 モノラル A 7
ストラヴィンスキー： バレエ音楽「春の祭典」 I. マルケヴィチ指揮フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパ内溝, 9 時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊄なし, ジャケ裏年号: なし(フラ	
トピックス:1951 年ロンドンでのモノラル初回録音, 録音詳細不明, 英国では 1952 年 The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・England, によりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:CLP 1003(アズキ/金中溝レーベル・フラット盤)にて初リリース, フランスでは	
キズ情報:	
商品説明:英国録音のマルケヴィチ「春の祭典」。1951 年のモノラル録音で初回録音である。彼は全く同じフィルハーモニア o. と 1959 年 2 回目の録音を行っている。2 回目は初期ステレオの為人気は高い。しかし初回録音にこそマルケヴィチの原点がある。この曲は、ステレオで演奏されると効果が出る曲だが、この時代、音響に頼らずして、これだけのプレゼンスを作り出した手腕は並大抵ではない。Andre Derain の絵のように、南国の熱気に包まれた朝靄の中から、何かうごめき出すようなイメージが浮かんでくる。とても情景描写に優れた演奏。あの、列車をイメージするような連続音も迫力満点だ。音良し!マルケヴィチについてはホームページの「アナログ期の名匠たち」をご覧ください。1959 年 2 回目モノラル/ステレオ録音あり・ステレオは高額なステレオ・オーディオファイルプレスで知られる。内容で選ぶなら 1951 年の初回モノラル録音に軍配が上がるだろう。ライブ等を入れるとマルケヴィチの「春の祭	

1391-045	3300 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 500 モノラル A 7
チャイコフスキー： 交響曲 6 番 Op.74「悲愴」	
C. シルヴェストリ指揮 フィルハーモニア o.	
レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・第3版】 - 赤白 SC ニッパー 一段付, 12 時に Made in France	
ジャケット：【フランスでのモノラル・再版】 - 折返両面紙ペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号：なし	
トピックス：1957 年 2 月 19-20 日ロンドン・キングズウェイ・ホールでのモノラル/ステレオ録音, 録音詳細不明, 英国では 1957 年 Electric & Musical Industries Ltd. によりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:ALP 1495(1957 年リリース)/ASD 273(1960 年リリース・高額), フラ	
キズ情報：	
商品説明：英国では 1957 年 ALP 1495(モノラル)/1960 年 ASD 273(ステレオ)で発売された。仏ステレオは ASDF 136。モノラルも意外なほどレア。「新世界」もそうだが、シルヴェストリは特にゆっくりとテンポをとる。遅くすればするほどテンションを保つのは難しくなるが、彼の音楽はピンと緊張の糸を張っていて気が抜けない。それで彼の格調高さが出てくる。楽団員泣かせの指揮者だが、フィルハーモニア o. は十分に応えている。銀レーベル内溝フラット盤が初出だが滅多にない。1957 年の英国録音なのでステレオも出ている。シルヴェストリならではの独自解釈で決して端正とは言えないが意味中毒性の強い個性的な演奏である。テンポはまるで一定していない、その時々で好き勝手に動かして、真似たくとも誰にも出来ない好き放題、やり放題とも言える演奏。こんな勝手な演奏ができた時代が恐ろしい。内容は濃厚で情緒的である。これを独りよがりと言われても仕方がないほどだが、何故か	

1391-046	8800 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 182 モノラル A 7
ベートーヴェン： 交響曲 5 番 Op.67「運命」	
S. クーセヴィツキー指揮 ボストン so.	
レーベルタイプ【フランスでの第2版】- 銀大ニッパー内溝, 9時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返表半ツヤペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号：なし	
トピックス：【初入荷のフランス盤!】 - 1944 年 11 月 23/27 日・米国ボストンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1949 年 RCA Victor:WDM 1313(7" x 4 枚箱入り)にて初リリース→ 1951 年・LM-1021 → 1953 年・ERB-15(7" x 2) → 1957 年頃・米 RCA Camden:CAL 405, 英国では 1958 年英	
キズ情報：B 面 4 時冒頭に極小 3 回出る点→7	
商品説明：セルゲイ・クーセヴィツキー (1874-1951) はアメリカ合衆国で活躍したユダヤ系ロシア人指揮者、作曲家。正しくはクセヴィーツキイで、現行の表記はフランス語表記からの転写重訳による誤り。クセヴィツキーの表記が用いられることもある。1924 年から 1949 年まで、ボストン交響楽団の実質的な終身常任指揮者を務めた。コントラバス・ファンにはなくてはならない人物である。作曲家としては、コントラバス協奏曲の他にコントラバスのソロとピアノのためのアンコール・ピースを 4 曲残した。指揮者としては 1924-1949 年、ボストン交響楽団の音楽監督が最も知られる。米国では偉大な足跡を残した指揮者である。欧州録音は無い為、欧州での名声は限られる。そのボストン時代に、ベートーヴェンの交響曲は 1938-1950 年までに 2/3/5/8/9 番を録音した。5 番は 1944 年と古い。この LP を聴いて誰しも驚くに違いない。とても 1944 年とは信じ難い現代的な演奏であり、音質も 1950 年代モノラ	

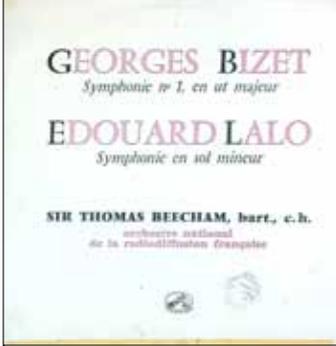
1391-047	5500 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 134 モノラル A 7/6
チャイコフスキー： 交響曲 5 番 Op.64	
S. クーセヴィツキー指揮ボストン so. W. ヴァルケニエ (hr)	
レーベルタイプ【フランスでの第2版】- 銀大ニッパー内溝, 9時に Made in France, フラット重量,	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返表半ツヤペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号：なし	
トピックス：【初入荷のフランス盤!】 - 1944 年 11 月 22 日ボストン・Symphony Hall, Boston. での SP・ライブ録音, 録音詳細不明, 1946 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA: M-1057(12"SP x 6 枚・アルバム入り)にて初リリース→ 1949 年米	
キズ情報：A 面 12 時に殆ど出ない小シミと微かに～極小 14 回出る点→7, B 面 7 時に小 9 回出る点→6	
商品説明：1944 年ボストン・シンフォニー・ホールで行われた演奏会のライブ録音を SP で発売された音源からの復刻 LP である。録音は米国 RCA。米国では SP45 回転 EP, 12"LP と様々なメディアで発売された。古い録音にも関わらず、音質は 1950 年代初期の LP と大きく変わらない。これまで欧州プレスの入荷は 1 度もなかったが今回フランス盤 (1954 年頃の第 2 版) が入荷したので興味深く聴いた。何故なら同じ 1944 年録音のベートーヴェン：交響曲 5 番が素晴らしく良かったからである。基本米国盤を扱わない弊社では欧州プレスのない米国録音はなかなか機会がなかった。だからといって音質に難が有ることがわかっている米国盤をわざわざ輸入する気持ちは勿論ない。クラシック音楽といえば欧州が本場であり、米国録音は聴く価値のないものと思っではない。演奏史でいえば米国も重要な場所であった。米国盤でしか入手できない録音はどうしても手薄になる点は否めない。しかし今回のようにフランス盤	

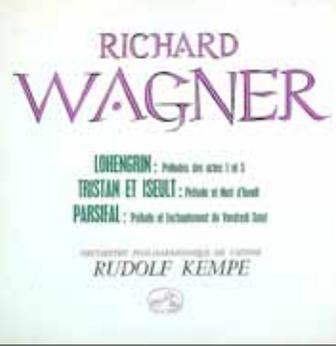
1391-048	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 177 モノラル A 7
R. シュトラウス： 死と変容 Op.24, ティル・オイレンシュピーゲル Op.28	
F. ライナー指揮 RCA ヴィクター so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返表半ツヤペラ, ㊀㊁なし, ジャケ裏年号：なし (フラ	
トピックス：【初入荷のフランス盤!】 - ティル・オイレンシュピーゲル:1950 年 9 月 20 日, 死と変容:1950 年 9 月 27 日ニューヨークでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1951 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年米 RCA:LM 1180 にて初リリース, フラン	
キズ情報：A 面 9 時に無音軽スレあり	
商品説明：フリッツ・ライナー (1888 - 1963) とはいえ日本では RCA の Living Stereo シリーズのステレオ・高音質盤の指揮者としての顔が大半を占める様だが、1922 年には渡米してシンシナティ交響楽団音楽監督 (~1933 年) を務めている。その後はずっと米国のオケを歴任、1938 年、ピッツバーグ交響楽団音楽監督 (~1948 年)、1948 年、メトロポリタン歌劇場指揮者 (~1953 年)、1953 年、シカゴ交響楽団の音楽監督 (~1962 年)。また 1940 年代後期に RCA がニューヨークにおいて編成した録音専用オーケストラである RCA ビクター交響楽団を指導し、アメリカ一流の水準に育て上げ、モノラル期には多くの録音を RCA ビクター交響楽団と行っている。リヒャルト・シュトラウスの録音はモノラル期から多く、特に英雄の生涯 (1947)、ドン・キホーテ (ピアティゴルスキー、1941)、ドン・ファン (1941)、「町人貴族」組曲 (1946) 等がある。シカゴ交響楽団ともツアトラウストラはかく語りき、英雄の生涯、ドン・キホーテ、ドン	

1391-049	5500 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 277 モノラル A 7
バレエ音楽集(各抜粋)/ アダマン:ジゼル ウェーバー: 舞踏への勧誘 ショパン: レ・シルフィード 他 L. ストコフスキー指揮 so. (ニューヨーク po. らしい?)	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フラツ	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返両面コートペラ, ㊦㊧なし, ジャケ裏年号: なし(フトピックス :1950 年頃の米国ニューヨークでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1953 年頃 Radio Corporation Of America によりコピーライト登録・同年 RCA:LM 1083 で初リリース→1960 年代に VIC 1020 で再版, 英国では 1954 年 9 月 His Masters Voice:ALP 1133(金大ニツ	
収録曲続き: ドリーヴ: シルヴィア チャイコフスキー: 白鳥の湖	
商品説明: モノラル時代はバレエ曲といえばストコフスキーと言え程ストコフスキーは 1920 年代から相当多くのバレエ曲を SP 録音し、日本でも発売された。SP からステレオまでの長きにわたって多くの異なるオーケストラと定番ともいえるバレエ作品を録音している。それはチャイコフスキーに偏ることなく東西の有名作品を殆ど網羅しているといつてよい。したがって、どの曲は何度目の録音かという点にははっきりしない。これは 1953 年に米 RCA の 12"LP にまとめられ発売された録音で、これはそのフランス盤。オケは His Symphony Orchestra、ストコフスキーの録音にはしばしば登場するオケであり、1950 年中期までの録音で登場する。レオポルド・ストコフスキー交響楽団と訳されることも多い。つまり古い録音を意味することになる。実態は録音場所はニューヨークであったことから、ニューヨーク・フィルハーモニー交響楽団の変名である可能性が指摘されている。しかし本当のところは不明。多少の	

1391-050	4950 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 101 モノラル A 7
ドリーヴ: バレエ組曲「シルヴィア」(全 4 曲) バレエ組曲「コッペリア」(全 5 曲) L. フレスティエ指揮(シルヴィア)/ R. プロ指揮(コッペリア)/パリ国立歌劇場 o. H. メルケル (vn)-(コッペリア:バラード)	
レーベルタイプ【フランスでの第 2 版】- 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フラツ重量	
ジャケット:【フランスでの第 2 版と思われる】- 折返両面半ツヤペラ, ㊦㊧なし, ジャケ裏年号: なし(フトピックス :1950 年 4 月パリ・Théâtre des Champs-Élysées・でのモノラル録音, 録音技師:Carlo Brulin/Walter Ruhlmann, プロデューサー:不明, フランスでは 1951 年頃 Les Industries Musicales Et Electriques Pathé Marconi. Paris によりコピーライト登録・同年キズ情報:	
商品説明:これが FALP シリーズの第 1 号 LP と思われる。指揮者ルイ・フレスティエ(1892-1976)はフランス・モンペリエの生まれ。パリ音楽院でアンドレ・ジェダルジュ、アレクサンドル・ギルマン、クサヴィエ・ルルー、ポール・デュカス、ヴァンサン・ダンディらに師事。1924 年に発表した《パトリア》でロッシニエ賞を獲得し、さらに 1925 年に発表した《アドニスの死》でローマ大賞を受賞した。1927 年からオペラ=コミック座のチェロ奏者として働いていたが、1928 年にはパリ交響楽団の指揮者陣に加わり、マルセイユやボルドーでも指揮活動を行った。1938 年からパリ・オペラ座の首席指揮者を務め、1946 年から翌年にかけてニューヨークのメトロポリタン歌劇場の指揮者を務めた。1946 年から 1963 年までパリ音楽院で指揮法を教え、教え子にはピエール=ミシエール・コント、ルイ・ド・フロマン、ダニエル・シャブルン、ロジェ・ブトリーらがいる。1963 年からはニースで指揮法の夏期講習を開いていた。	

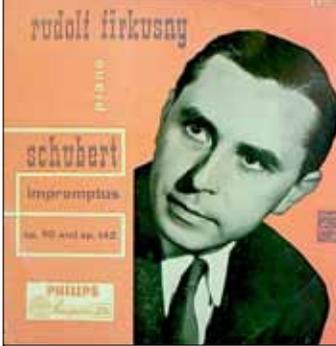
1391-051	2750 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 338 モノラル A 7/6
シベリウス: 交響曲 2 番 Op.43 J. バルビローリ指揮ハレ o. レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 銀大ニッパー内溝, 9 時に Made in France, フラツ	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 折返表半ツヤペラ, ㊦㊧なし, ジャケ裏年号: なし(フトピックス :【フランス盤は初入荷の希少タイトル!】-1952 年 12 月 18/19 日英国マンチェスター・ハレ・ブリッジウオーター・ホールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1953 年頃 The Gramophone Co. Ltd. Hayes-Middlesex-England によりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:ALP	
商品説明:J. バルビローリ指揮ハレ o. によるモノラル初録音のシベリウス:交響曲 2 番。バルビローリは計 3 回録音している得意曲である(SP 録音も入れて 4 回)。バルビローリは元々シベリウスを得意とし 1966 ~ 70 年に全曲録音を果たしているが、中でも 1/2/5 番の 3 曲を 3 回 LP で録音している。7 番も 2 回録音がある。中でも 2 番は SP も入れて 4 回録音は異例である。2 番は 4 回のスタジオ録音の他に 1964 年 10 月 3 日ボストン so.、1967 年 1 月 BBCso. とのライブ録音も CD で発売されている。バルビローリにとって 2 番は特別な作品だったようである。何と云ってもバルビローリの特徴はシベリウスという作品を温かく血の通った人間のな作品とした点である。シベリウス作品が元々そういう作品というわけではない。ベルグランドのように北欧の冷気凛々気分を演奏する指揮者もいる。しかしバルビローリのシベリウスにはそのような印象が感じられない。何故バルビローリのシベリウスはヒューマニティ溢れる	

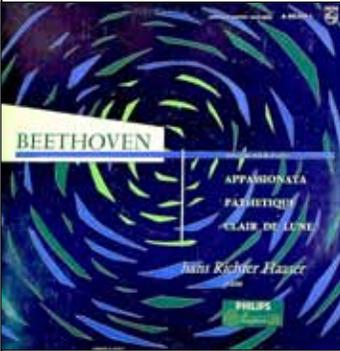
1391-052	4400 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 607 モノラル B: 下部に テープ跡, スタンプ 7
ラロ:交響曲 1 番 ビゼー:交響曲 1 番 T. ビーチャム指揮フランス国立放送 o. レーベルタイプ:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 赤白 SC ニッパー一段付, 12 時に Made in	
ジャケット:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 文字デザイン両面紙ペラ, ㊦㊧なし, ジャケ裏	
トピックス:ビゼー:1959 年 10-11 月/ラロ:1959 年 12 月パリ・サル・ワグラムでのモノラル/ステレオ録音, フランスでは 1961 年 Les Industries Musicales Et Electriques Pathé Marcon. Paris によりコピーライト登録・同年 La Voix De Son Maître ~モノラル:FALP 607(赤白 SC ニツ	
商品説明:1959 年 80 歳になったビーチャム卿がわざわざフランス・パリまで出向いてフランス国立放送 o. を指揮・録音したのがこの LP。同時にベルリオーズ:幻想交響曲も録音している。またフランクの交響曲も同時期フランスである。ビーチャムはフランス作品はフランスのオケとの録音が最良と考えていたようである。ベルリオーズもフランスで録音した理由は、ビーチャムは当時ベルリオーズ協会の会長だったからだろう。英国指揮者がフランスのオケを振った録音という点で、一つの重要な録音といえる。悲鳴を上げる激しいオケの絶叫だけが名盤とは限らないという見本のような落ち着いた安定感抜群の演奏! サート・トマス・ビーチャム(1879 - 1961)は英国ランカシャー州セント・ヘレンズの生まれ。ビーチャム製菓(現:グラクソ・スミスクライン)の御曹司として裕福な家庭に生まれる。ピアノを学んだり家に来た音楽家から各種楽器や作曲を学び、また父に連れられて国内外のコンサートやオペラ上	

1391-053	7700 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 604 モノラル A 7/6: 軽度の難
ワーグナー：管弦楽曲集(各抜粋2曲) / トリスタン ローエングリン パルジファル R. ケンペ指揮ウィーン po.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー一段付, 9時に Made in France, グルー	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 文字デザイン折返表コートペラ, ©なし, ジャケ裏年	
トピックス：【入荷の少ない希少タイトル!】 - 1958年2月10-13/17日ウィーンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では The Gramophone Co. Ltd. Hayes・Middlesex・Englandによりコピーライト登録・同年 His Master's Voice:ALP 1638(金大ニッパー一段付レーベル・ブルーヴガー	
キズ情報：A面12時に微かに7回感じる点→7,B面10時に極小〜小18回出る点→6	
商品説明：圧倒的音圧で迫るケンペの Wagner, ASD, ASDF の発売はない。モノラルのみ発売と思われる。1958年ウィーンではまだステレオ録音は始まっていなかったようである。しかし音の方はすこぶる良い。初期ステレオではないかと耳を疑う程。極太の線で描かれたワグナーは、ワグナー好きでなくとも気持ちが良い。ケンペの手に掛かると、あのウィーン po. もこれだけの骨太の音を出すのかと感心した。それでいて、弱音のデリケートさも特筆に値する。さすがケンペと言ってしまうまでもだが、他に言いようがない。ケンペは1962-3年にウィーン po. と歌劇「ローエングリン」の全曲録音を Angel シリーズに行っているがこれはそれ以前の管弦楽曲録音。ケンペ/ウィーン・フィルといえば「ウィーンの休日」のような人気盤(超高額盤!)もあり、相性は大変良かった。ケンペの良いところはこれらワーグナー作品を「ウィーンの休日」と同じようなスタンスで演奏してしまう事でないだろうか? DECCA では	

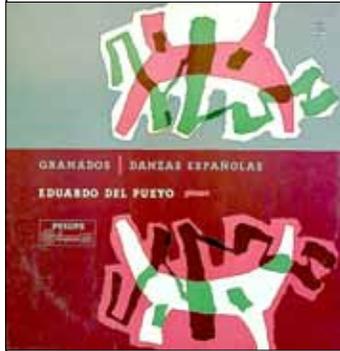
1391-054	3300 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FLLP 102 モノラル A 7
オッフェンバック(ロザンタール編): バレエ音楽「パリの喜び」	
A. フィードラー指揮 ボストン・ポップス o.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 紫大ニッパー内溝, 9時に Made in France, フラッ	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - イラストデザイン折返表コ半ツヤペラ, ©なし, ジャ	
トピックス：1947年米国ボストンでのSP録音, 録音詳細不明, 米国ではどのように発売されたか不明, フランスでは1954年頃 La Voix De Son Maître:FLLP 102(当装丁)にて初リリース, これはフランスでの初年度リリース分オリジナル, 1954年6月18日同一オケとモノラル/ステレオ録音あ	
キズ情報：	
商品説明：オッフェンバックのバレエ音楽「パリの喜び」のフルバージョン。録音は多くない。この曲はオッフェンバックのオリジナル作品ではなく、オッフェンバックの死後(1938年)に、マニュエル・ロザンタールという作曲家がオッフェンバックの有名曲を繋ぎ合わせてバレエ用に編曲した編集作品である。次から次へと彼の関連なメロディーが登場し、終盤のカンカン・メドレーまで圧巻の名曲オンパレード。オッフェンバックの有名なメロディーを堪能できる組曲風作品となっている。少々通俗的である事から純クラシックとみないレーベルもあり、La Voix De Son Maîtreでもソフト・クラシック扱いで FALP *** ではなく FLLP *** 番号でレーベルカラーも紫色である。元曲は全てオペレッタなので通俗性は否めない。日本でもバレエの発表会や吹奏楽などでよく使用される曲らしい。全20曲構成らしいが、LP時代は抜粋盤が普通らしい。先頭の序曲は「パリの生活」：トゥルネ・トゥルネと手袋屋ガブリエルの	

1391-055	6600 円 (税込)
	フランス La Voix De Son Maître FALP 181 モノラル A 7
ストラヴィンスキー： バレエ音楽「オルフェウス」	
I. ストラヴィンスキー指揮 RCA ビクター so.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 銀大ニッパー内溝, 9時に Disques Incassable, 3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - イラストデザイン折返表コ半ツヤペラ, ©なし, ジャ	
トピックス：【初入荷の希少タイトル!】 - 1949年2月ニューヨークでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では1950年頃 Radio Corporation Of Americaによりコピーライト登録・同年米 RCA からSPが発売されたと思われるが番号不明, 1951年12月LPが米 RCA:LM 1033にて初リリース, フラ	
キズ情報：	
商品説明：ストラヴィンスキー：オルフェウスは1947年に作曲した3場からなるバレエ音楽。リンカーン・カーस्टインの依頼により、ニューヨーク・シティ・バレエ団の前身であるバレエ協会のために作曲され、1947年9月23日に完成した。ストラヴィンスキーは振付のジョージ・バランシンと緊密に連絡しながら作曲した。1948年4月28日、ニューヨークの音楽・演劇センターにおいて、バレエ協会によって初演された。振付：ジョージ・バランシン、オルフェウス役にはニコラス・マガリヤネスが出演。初演はセルゲイ・ディアギレフの没後では稀な成功を収め、振付や美術も高く評価された。このバレエの成功を切っ掛けにして、バレエ協会は常設のバレエ団に変わり、名前をニューヨーク・シティ・バレエ団に改めた。新生ニューヨーク・シティ・バレエ団の第1回公演は1948年11月11日に行われ、その出し物は「オルフェウス」、ビゼー：交響曲ハ長調、パッサの2つのヴァイオリンのための協奏曲 BWV1043 であっ	

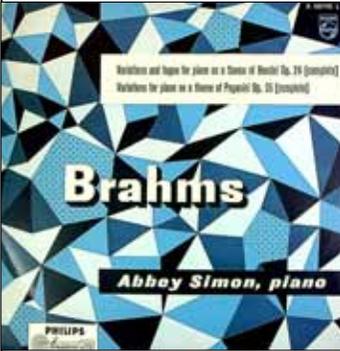
1391-056p	3300 円 (税込)
	オランダ PHILIPS A 01157 L モノラル A 7/6
シューベルト： 4つの即興曲 D.899 4つの即興曲 D.935	
R. フィルクシュニー (pf)	
レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】 - アズキ/銀 Minigroove 内溝, フラット重量, スタン	
ジャケット：【オランダでのオリジナル】 - 表コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ©なし(オランダ)	
トピックス：Op.90:1951年10月31日/Op.142:1952年2月9日ニューヨーク・COLUMBIA30丁目スタジオでのモノラル録音, 1952年 Columbia Masterworks によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 4527(紺/金浅中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り)にて初リリース, オラ	
キズ情報：B面7時に極小5回出る点→7,10時に微かに数回出る点あり→7,A面1時に微かに20回程度出る1.5cmの軽スレー→6,9時に小13+21回	
商品説明：ルドルフ・フィルクシュニー(1912-1994)は日本ではフィルクスニーと呼ばれる。チェコのモラヴァ河畔のナパイェドラに生まれる。ブルノ生まれのヤナーチェクに師事。プラハ音楽院で作曲をルドルフ・カレル(Rudolf Karel)に、ピアノをヴィレム・クルツに師事している。1933年、ロンドン・デビューし、以来国際的な活躍を続けたが、1938年にナチス・ドイツ占領下に置かれた政府から親善使節にとの要請があったのを拒否し、国外追放処分となった。彼はまずパリへ逃れ、次いでロンドンにあった亡命チェコ政府の使節としてアメリカ合衆国に渡り帰化した。アメリカではジュリアード音楽院で教師をする傍ら、幅広い演奏活動を行った。1959年、オーストラリアへ招待された後は国際的な舞台上で活躍し、日本にも1978年の初来日以来度々訪れて演奏会を行っている。しかし、祖国チェコではソ連型社会主義政府が倒れ民主化が達成されるまで演奏を行わなかった。レパートリーは、直接教えを受	

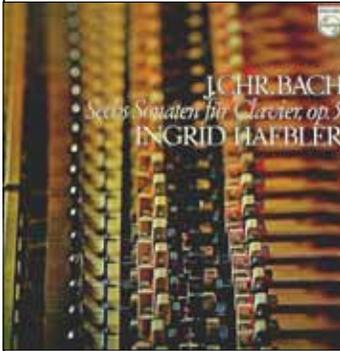
1391-057p	6600 円 (税込)
	フランス PHILIPS A 00325 L モノラル A 7
ベートーヴェン:Pf ソナタ集 / 23 番 Op.57「熱情」 8 番 Op.13「悲愴」 14 番 Op.27-2「月光」 H. リヒター・ハーザー (pf)	
レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】-赤 / 銀 Minigroove 内溝, フラット重量, スタンパー	
ジャケット:【フランスでのオリジナル】-見開中入両面半ツヤ, ジャケ裏年号:JAT 5-56, (P)©なし	
トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1955年アムステルダムでのモノラル録音, 1956年頃 N.V. Philips Phonografische Industrieにてコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00325 L(アズキ/銀 Minigroove 内溝レーベル・フラット盤・灰系表コートペラ・ジャケット入り)にて初リリース, フラン	
キズ情報:	
商品説明:ハンス・リヒター=ハーザー(1912-1980)はドイツ・ドレスデンの生まれのピアニスト。地元の音楽院でハンス・シュナイダーに師事。13歳でドレスデン・アカデミーに入学し、ピアノだけでなくヴァイオリン、打楽器、指揮法も学んだ。1928年にデビューし、1928年から演奏活動を開始し、1930年にはベヒシュタイン賞を受賞した。第二次世界大戦中からデトモルトに移り住み、1945年から1947年までデトモルト交響楽団の音楽監督を務めた。1946年から1962年まで北西ドイツ音楽院でピアノを教えていた。そして1953年、転機が訪れる。病気になったソリストの代役でバルトークのピアノ協奏曲第2番を演奏し(指揮はパウル・ファン・ケンペン)、注目を浴びたのだ。1959年には「皇帝」のソリストとしてセンセーショナルな成功を収め、満を持してアメリカ・デビュー。『ニューグローヴ世界音楽大事典』によると、1970年にベートーヴェン生誕200年記念を迎えるにあたり、聴衆の強い要望でピアノ・ソナタと	

1391-058	1650 円 (税込)
	フランス PHILIPS G 03496 L モノラル A 6
ショパン: マズルカ 23 番, 小犬のワルツ, 英雄ポロネーズ リスト: ため息, ハンガリー狂詩曲 11 番 他 E. ルーシュセル (pf)	
レーベルタイプ:【フランスでの第2版】- 白仏 / 水色黒 Classiques Pour Tous2重溝, 厚手(グ	
ジャケット:【フランスでの第2版】- 折返表コートペラ, ジャケ裏年号:なし, (P)©なし	
トピックス:1950年代中期頃のフランスでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1958年頃 N.V. Philips Phonografische Industrieにてコピーライト登録・同年 仏 PHILIPS:A 77404 L(赤 / 銀 Minigroove 内溝レーベル・フラット盤・折返表ジャケット入り)にて初リリース→1964年頃 G 03496	
キズ情報:B面7時に小13回出るシミ+極小7+5回出るシミあり→6.A面3時に微かに30回程度出る軽スレ3本あり→6	
商品説明:ウジェーヌ・ルーシュセル(1900-1988)はフランス・リヨン生まれのピアニスト、ショパンとリストの専門家、オルガン奏者、作曲家であった。ドイツ系音楽家の名門一族の末裔で、アメデ・ロイヒセル(1875-1931)の息子であった。パリ音楽院でピアノ、オルガン、作曲を学び、1等賞を獲得した。16歳でピアノ部門で1等賞を獲得した。彼はパリの著名なオーケストラ、コンセルト・コロンヌ、ラムルー管弦楽団、パドゥル管弦楽団のソリストとして活躍した。その後、ヨーロッパ、アメリカ、北アフリカで数多くのリサイタルを開催し、特にリヨートル元帥から最高の歓迎を受けた。第二次世界大戦後、西アフリカ、赤道アフリカ、マダガスカル、レユニオン諸島、モリシャスなどへの国際ツアーを続けた。ルーシュセルはフランス政府からレジオンドヌール勲章オフィシエと黒星勲章騎士賞を受けている。作曲家として多くのオルガンのための独奏曲を作曲した。プロヴァンスのサン・マクシマン大聖堂のオ	

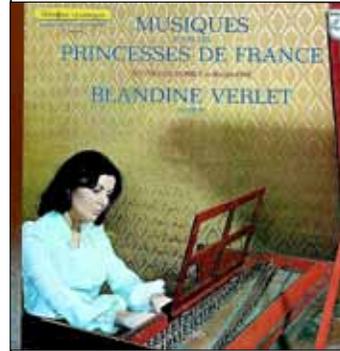
1391-059	2200 円 (税込)
	オランダ PHILIPS A 00388 L モノラル A 6
グラナドス: スペイン舞曲集 Op.37(全12曲) E.d. プエヨ (pf)	
レーベルタイプ:【オランダでの第2版】-アズキ / 銀 内溝, 3時に▽, 6時に Made in	
ジャケット:【オランダでのオリジナル】-表コートペラ, ジャケ裏年号:なし, (P)©なし(オラン	
トピックス:【入荷2度目の希少タイトル!】-1958年頃のモノラル録音, 録音場所は不明, 1958年頃 N.V. Philips Phonografische Industrieにてコピーライト登録・同年 仏 PHILIPS:A 00388 L(アズキ/銀 Minigroove 内溝レーベル・厚手盤・当ジャケット入り)にて初リリース→1960年頃同一番号	
キズ情報:A面4時に微かに5+12+3+5回出る面スレ→6.1時に微かに6回出る点, B面12時に極小3+小2+極小~小34回出る5mmのスレ, 4時	
商品説明:エドゥアルド・デル・プエヨ(1905-1986)はスペイン・サラゴサの生まれ。マドリード王立音楽院に入学し、ホセ・バルサの下でピアノを学ぶ。13歳の時には音楽院から一等賞を贈られ、15歳の時にルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を弾いてステージデビューを果たし、サラゴサ市から奨学金を得てパリに遊学した。パリではエミール・オーギュスト・シャルティエ、モーリス・ラヴェルやイーゴリ・ストラヴィンスキーなどと親交を結び、ラウル・ラブラに作曲法、アマデオ・ド・モントリシャルに和声と対位法をそれぞれ師事した。1927年にはコンセル・ラムルーのベートーヴェン没後100年記念コンサートに出演して話題を呼んだが、この頃にマリー・ジャエル門下のジャンヌ・ボスキ・ヴァン・ス・グラール・ヴェンムーアールと出会い、演奏活動を中断して彼女の下でピアノ奏法を学び直した。1935年にはベルギーに移住し、ヘルマン・シェルヘンの指揮するベルギー国立管	

1391-060	4950 円 (税込)
	英国 PHILIPS 4FM 10002 ステレオ A 8/7
ストラヴィンスキー:ペトルーシュカ バラキレフ:イスラメイ ベネット:5つの練習曲 バルトーク:ソナタ S. チェルカスキー (pf)	
レーベルタイプ:【英国でのオリジナル】-クリーム / 茶3本線, Four Front Series, グルーヴガー	
ジャケット:【英国でのオリジナル】-表コートペラ, Four Front STEREO, ジャケ裏年号:なし, (P)©なし	
トピックス:【英国盤は入荷2度目の希少タイトル!】-1967年頃 ロンドン・Queen Elizabeth Hallでのステレオ録音と思われる, 録音技師:不明, プロデューサー:Robin Golding, オランダでは1968年頃:N.V. Philips Phonografische Industrieによりコピーライト登録・同年	
キズ情報:	
商品説明:チェルカスキーの珍しいPHILIPS録音。シューラ・チェルカスキー(1909-1995)はウクライナ・オデッサ(オデーサ)生まれのピアニスト。ロシア革命の勃発により家族とともにアメリカ合衆国に亡命。少年時代に若干のピアノ曲を作曲しており、渡米後に書いた「悲壮前奏曲」が知られる。カーティス音楽院でヨゼフ・ホフマンに師事してピアノの学習を続けた。知的で華麗な演奏様式はホフマンから引き継いだと言われる。1961年以降はロンドンに居を移した。最晩年まで積極的に演奏活動に取り組み、ライブ演奏で数多くの録音を残した。シューマン、アントン・ルビンシテイン、ラフマニノフ、ゴドフスキーが得意のレパートリーであった。死の前年まで現役を貫いたピアニストだった。特定のレーベルに長居せず、多くのレーベルに録音が少しずつある音楽家である。モノラル期はDGG、DECCA、EMI等に録音があり、1970年代からは英国のマイナーレーベルに録音がある。PHILIPSは丁度大手から英国マイ	

1391-061	6600 円 (税込)
	オランダ PHILIPS A 00195 L モノラル A 7: 奇跡的盤質
<p>ブラームス: パガニーニ変奏曲 Op.24 ヘンデル変奏曲 Op.35</p>	
A. サイモン (pf)	
<p>レーベルタイプ:【オランダでのオリジナル】-ア ズキ/銀 Minigroove 内溝, フラット重量, スタン ジャケット:【オランダでのオリジナル】-青系イ ラスト折返両面紙ペラ, ジャケ裏年号:なし, © トピックス:1953 年頃オランダでのモノラル録音 と思われる, 録音詳細不明, 1954 年頃:N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピー ライト登録・同年 PHILIPS:A 00195 L(当装丁) にて初リリース, 米国ではEpic:LC 3050にて初リ リース, アビー・サイモンの最初期録音, 演奏: キズ情報:</p>	
<p>商品説明:ショパン、リスト、ラフマニノフなど ロマン派ピアノ作品の録音が多い A. サイモンだ が、そのなかでもブラームスの演奏解釈で定評 あるピアニスト。彼自身がブラームスの音楽に特 に惹かれていたと言われるように、鋭角で力強い タッチと高いテクニクをもつサイモンのピアノは ブラームスによく合っている。パガニーニの主題 では、幾重にも華麗にパラフレーズされた旋律ラ インを見失わせることなく繋いでいき、聴き手を ぐいぐいと引き込んでいく。ピアノズムの醍醐味 がぎゅぎゅ詰まっっていて聴き応え抜群。アビー ・サイモン(1922 - 2019)は米国・ニューヨーク の生まれのピアニスト。5 歳からピアノを学び、 デヴィッド・サパートの薫陶を受ける。その後、 サパートの伝手でも 10 歳の時にカーティス音楽 院に進学してヨゼフ・ホフマンに師事し、レオポ ルト・ゴドフスキーとハロルド・パウアーのレッ スンも受けた。在学中の 1940 年にナウムバーグ 国際音楽コンクールで優勝して演奏活動を始め、翌</p>	

1391-062	3850 円 (税込)
	オランダ PHILIPS 6500 120 ステレオ A 8/7
<p>J.C. バッハ: 6つの Pf ソナタ Op.5</p>	
I. ヘブラー (hf)	
<p>レーベルタイプ:【オランダでのオリジナル】-赤 /銀 3 本線土手, 枠内 3 時に Made in Holland, ジャケット:【オランダでのオリジナル】-表コ ートペラ, ジャケット裏年号:なし, ©なし(最 トピックス:1970 年又は 1971 年のステレオ録音, 録音場所不明, 録音詳細不明, 1971 年 Phonogram International B.V., Baarn によりコピーライト 登録・同年 PHILIPS:6500 120(当装丁)にて初リ リース, これが初年度発売分オリジナル, ノイペ ルト製フォルテピアノ使用, J.C. バッハのソナタは キズ情報:</p>	
<p>商品説明:クリスチャン・バッハのピアノ作品 Op.5。フォルテピアノを用いた、このヘブラーの 演奏が決定盤と言える。名曲でありながら、他に 良い演奏に恵まれていない。1971 年頃の録音。 フォルテピアノのカチとした打鍵と、余韻を引き ながら消える音の美しさは、聴いた人にしか わからない。1778 年発刊されたこの曲の時代、 ハイドン、モーツァルトの活躍期、ギャラント様 式の古典派の一つの核として、未来に残すべき作 品と演奏。ヘブラーはもう 1 枚 Op.17 の 6 曲も録 音しており 6500 848 で出ている。イングリット・ ヘブラー(1929- 2023)はオーストリアに生まれる (両親はポーランド人)。ザルツブルク・モーツ ァルトウム音楽院でザウアーに、ジュネーブ音楽 院でマゴロフに、パリ音楽院で M. ロンに師事し、 1952 年第 14 回ジュネーブ国際ピアノ・コンク ール優勝。'50 年代後期から VOX に約 6 枚、 FONTANA に 3 枚のモーツァルト・ピアノ協奏曲の LP を残した後、1964 ~ 1973 年にモーツァルト・</p>	

1391-063	4950 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6504 140 ステレオ A 8/7
<p>フランク: Pf 作品集 / 前奏曲、アリアと終曲 前奏曲、コラールとフーガ 前奏曲、フーガと変奏曲</p>	
M. ボグネール (pf)	
<p>レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】-赤 /銀 4 本線中黒, Tresors Classiques, グルーヴ ジャケット:【フランスでのオリジナル】-見開両 面コート背赤, Tresors Classiques, ジャケ裏年 トピックス:1977 年頃パリ・Notre-Dame du Liban でのステレオ録音, 録音技師:Henk Jansen, プロデューサー:Michel Bernard, 1977 年 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6504 140(当装丁)にて初リリース, オリジナル, おそ キズ情報:</p>	
<p>商品説明:CD と ERATO へのモーツァルトやショパ ンの名演で知名度が上がってきたミシェル・ボグ ネールの非常に珍しいフィリップス録音。'77 年 という古い録音ではないが、このやや単調すぎる 曲は、曲のイメージが変わってしまう程生命を吹 き込まれ、我々の前に現れる。どこまでも優しく、 穏やかに、彼女の美学で綴られ丁寧に弾かれる フランクは、この曲の概念を根本から覆す程のイン パクト。古く、厚い盤ではないが魅力の尽きない 一枚だ。スーパーレア!! 彼女の最後の LP 録 音にして、デビュー録音である Recital・Michèle Boegner を出した PHILIPS に戻っての 1977 年ステ レオ録音。ミシェル・ボグネールの PHILIPS 録音 はこの 2 枚だけである。なお名前の読み方だが ベグネール、ボグナー、ボグナーなど様々な呼 ばれ方があるようだが当社では音楽に詳しい複 数のフランス人から教えてもらったボグネールが 一番近いのでボグネールで統一している。</p>	

1391-064	8800 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6504 064 ステレオ S 8/7
<p>フランス・サロン音楽集 Vol.1/ J. デュフリ, C. パルバート</p>	
B. ヴェルレ (cemb)	
<p>レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】-赤 /白 4 本線土手, 白字で Made in France, 枠内 6 ジャケット:【フランスでのオリジナル】三方開両 面コート厚紙背黒布貼, 11 時に黄色ベース楕円 トピックス:【入荷の少ない希少盤!】1972 年 1 月頃パリのドイツ福音教会でのステレオ録音, 録 音技師:Guy Laporte, プロデューサー:Michel Bernard, フランスでは 1972 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A により コピーライト登録・同年 PHILIPS:6504 064(当 キズ情報:</p>	
<p>商品説明:近年で急に脚光を浴びるようになった チェンバリスト。大変珍しい現象だと思う。そも そも、チェンバロという楽器はピアノほど演奏者 の意図を反映できないという印象が強かった。し かし彼女の出現で、どうもそうではない、演奏者 次第で良くも悪くもなる楽器だったのだ。彼女の 人気は単に明るさに留まらず、音楽的端正さ、気 品の高さ、エンターテインメント性等が挙げられ るが、一言で言うならば「聴いて楽しい」ことだ ろう。ブランディヌ・ヴェルレは 2018 年 12 月 30 日に亡くなった。特に日本では故長岡鉄男氏 の著書「外盤 A 級セレクション」で紹介されたこ とで著名になった。1942 年パリ生まれのブラン ディヌ・ヴェルレは '70 年代に PHILIPS へ録音 する傍ら、仏 Astree に F. クーブランのクラヴサン 全集を録音するなど、30 代からフランスを代 表するクラヴサン奏者として著名であった。ヴェ ルレは、当初ピアニストとしてパリ音楽院に入学 するも、その後チェンバロ奏者に転じ、レオンハ</p>	

No. 1391 REG [ジャケ無し特集] 一覧

(直輸入LPの為、すべて未洗浄品。洗浄を希望する場合は注文時に御連絡ください。)

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格 (税込)	M/S	評価
REG-4442	仏ERATO	STE 50172	J.P.ランパル(f)R.ヴェイロン・ラクロワ(cemb) / モーツァルト:6つのFソナタK.10~15	¥2,200	S	白8
REG-4443	仏ERATO	STE 50188	K.リステンパルト指揮ザール放送室内o. H.ヴィンシャマン(ob) 他 / バッハ:フーガの技法B.1080(Vol.1)	¥880	S	白7/6
REG-4444	仏ERATO	STE 50193	J.F.パイヤール指揮パイヤール室内o. M.アンドレ(tp)H.フェルナンデス(vn)M.ラリュエ(picc)P.ピエルロ(ob) 他 / 「ヴィヴァルディ:協奏曲集」2Tp協奏曲, Picc協奏曲, Vn・Ob協奏曲 他全5曲	¥1,650	S	白7
REG-4445	仏ERATO	STE 50195	D.ウィルクックス指揮英国室内o. ケンブリッジ大学キングズ・カレッジcho., T.ダート(cemb)J.ラングトン(org) / 「ウェストミンスター寺院における王室の儀式」/ヘンデル:ジョージ2世の戴冠式アンセム	¥990	S	白8/7
REG-4446	仏ERATO	STE 50207	J.P.ランパル(f)L.d.フロマン, A.ジョリヴェ指揮コンセール・ラムルーo. / イベール:Flと管弦楽のための協奏曲, ジョリヴェ:Flと弦楽のための協奏曲, リヴィエ:Flと弦楽のための協奏曲	¥1,320	S	白8/7
REG-4447	仏ERATO	STE 50209	J.P.ランパル(f)R.ヴェイロン・ラクロワ(cemb) / ヘンデル:Fソナタ集Vol.2/Fソナタ1番, FソナタOp.1-7, 1-1b, 1-2, 1-7, 1-11	¥2,200	S	白7
REG-4448	仏ERATO	STE 50225	パリ・バロックEns. J.P.ランパル(f)P.ピエルロ(ob)R.ヴェイロン・ラクロワ(cemb)他 / ヴィヴァルディ:Fl・Ob・Vn協奏曲, Vn・Fl協奏曲, Fl・Vn・Fg協奏曲, Fl・Ob・Vn・Fg協奏曲, Fgソナタ, Obソナタ	¥1,650	S	白7
REG-4449	仏ERATO	STE 50245	J.P.ランパル(f)P.ピエルロ(ob)フランス弦楽トリオ / J.C.バッハ:6つの五重奏曲Op.11(全曲)	¥1,650	S	白7
REG-4450	仏ERATO	STE 50246	W.ゲネンヴァイン指揮プフォルツハイム室内o./南ドイツ・マドリガルcho. H.アーウィン(s)E.リスケン(a)G.イエルデン(t) / バッハ:マルコ受難曲B.247	¥1,100	S	白7
REG-4451	仏ERATO	STE 50268	M.アンドレ(tp)L.ラスキーン(hp)J.B.マリ指揮コンセール・ラムルーo. / フンメル:Tp協奏曲, ボクサ:Hp協奏曲1番Op.15	¥1,100	S	白7
REG-4452	仏ERATO	STE 50268	M.アンドレ(tp)L.ラスキーン(hp)J.B.マリ指揮コンセール・ラムルーo. / フンメル:Tp協奏曲, ボクサ:Hp協奏曲1番Op.15	¥880	S	白7/6
REG-4453	仏ERATO	STE 50272	K.リステンパルト指揮ザール放送室内o. M.アンドレ(tp)P.ピエルロ, J.シャンボン(ob)G.F.ヘンデル, H.ビュンテ(vn) / テレマン:協奏曲(3曲), Vc・Orchの協奏的組曲	¥660	S	白7/6
REG-4454	仏ERATO	STU 70175	J.P.ランパル(f)L.ラスキーン(hp)J.ランスロ(cl)J.F.パイヤール指揮パイヤール室内o. / モーツァルト:Fl・Hp協奏曲K.299 Cl協奏曲K.622	¥660	GU	白7
REG-4455	仏ERATO	STU 70255	A.ナヴァラ(vc)C.ミュンシュ指揮コンセール・ラムルーo. / サン・サーンス:Vc協奏曲1番Op.33, ラロ:Vc協奏曲二長調	¥880	GU	白7
REG-4456	仏ERATO	STU 70264	T.グシュルバウアー指揮ウィーン・バロックEns. O.スカラー(vn)F.コッホ, F.ホフマン(hr) / モーツァルト:カッサシオンK.63, ディヴェルティメント15番K.287	¥660	GU	-7/6
REG-4457	仏ERATO	STU 70085	F.ヴェルナー指揮プフォルツハイム室内o./H.シュツツcho. F.ザイラー(s)C.ヘルマン(a)H.クレプス(t) 他 / バッハ:カンタータ集Vol.10/26, 130, 61番	¥550	GU	-7/6
REG-4458	仏ERATO	STU 70118	M.ラリュエ(f)J.シャンボン(ob)F.フェルナンデス(vn)J.ルーシェ(fg)V.フォンテニー(vc)A.マリー・ベッケンシュタイナー(cemb) / ヴィヴァルディ:室内楽集/室内協奏曲RV107, RV103, RV94, Vnソナタ9番RV16, トリオ・ソナタRV86, Vcソナタ1番RV47	¥880	GU	-7
REG-4459	仏ERATO	STU 70187	K.リステンパルト指揮ザール放送室内o.メンバー, H.ドレフェス(cemb)R.ヴェイロン・ラクロワ(pf/cemb) / C.P.E.バッハ:二重協奏曲H.408, J.C.バッハ:Pf協奏曲Op.7-6, 伝W.F.バッハ:Cemb協奏曲EngK11	¥880	GU	-7

				REG-4442			
				仏 ERATO			
				STE 50172			
				モーツァルト： 6つのFl ソナタ K.10 ~ 15 J.P. ランパル (fl) R. ヴェイロン・ラクロワ (cemb)			
2200円 (税込)		S	白 8				
未洗淨, ピンク白縦琴内溝, 両穴内袋 (ジャケ欠), '63年製造, オリジナル							

				REG-4443			
				仏 ERATO			
				STE 50188			
				バッハ： フーガの技法 B.1080 (Vol.1) K. リステンパルト指揮 ザール放送室内 o. H. ヴィンシャマン (ob) 他			
880円 (税込)		S	白 7/6				
未洗淨, ピンク白縦琴カマボコ厚, 厚手内袋 (ジャケ欠), バラ 2枚で完結の Vol.1, '63年録音, LDE 3288-9/STE 50188-9, オリジナル, A面 1h: 微か 34回断続的に出るスレ							

				REG-4444			
				仏 ERATO			
				STE 50193			
				ヴィヴァルディ: 協奏曲集 (全 5 曲) 2Tp 協奏曲, Picc 協奏曲 Vn・Ob 協奏曲 他 J.F. パイヤール指揮 パイヤール室内 o. M. アンドレ (tp) M. ラリュウ (picc) H. フェルナンデス (vn) P. ピエルロ (ob) 他			
1650円 (税込)		S	白 7				
未洗淨, ピンク白縦琴枠 GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), ステレオ・オリジナル, 希少, 協奏曲 5 曲のうち Vn を含む曲 3 曲, '64年 3 月パリ・ノートルダム・レバノン教会, モノ: LDE 3293, A 面 1h: 微か~極小 8 回/6 回出る点群, B 面 2h: 極小で数回出るシミ							

				REG-4445			
				仏 ERATO			
				STE 50195			
				ヘンデル： ジョージ 2 世の戴冠式アンセム D. ウィルコックス指揮 英国室内 o./ キングズ・カレッジ cho. T. ダート (cemb) J. ラングトン (org)			
990円 (税込)		S	白 8/7				
未洗淨, ピンク白縦琴枠 GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), 英 ARGO 製作, 初入荷, オリジナル, B 面 7h: 極小 1 回出る溝スレ, 内袋裏面に一部汚れ							

				REG-4446			
				仏 ERATO			
				STE 50207			
				Fl 協奏曲集 イペール, ジョリヴェ, リヴィエ J.P. ランパル (fl) L.d. フロマン, A. ジョリヴェ (指揮) コンセール・ラムルー o.			
1320円 (税込)		S	白 8/7				
未洗淨, ピンク白縦琴カマボコ厚, 厚手内袋 (ジャケ欠), '64年録音, ステレオ・オリジナル, ラウンドステレオロゴ付ジャケ存在せず							

				REG-4447			
				仏 ERATO			
				STE 50209			
				ヘンデル: Fl ソナタ集 Vol. 2/ ハレ・ソナタ 1 番 Fl ソナタ Op. 1 ~ 1-1b, 1-2, 1-7, 1-11 J.P. ランパル (fl) R. ヴェイロン・ラクロワ (cemb)			
2200円 (税込)		S	白 7				
未洗淨, ピンク縦琴 F, 厚手内袋 (ジャケ欠), レア, オリジナル							

				REG-4448			
				仏 ERATO			
				STE 50225			
				ヴィヴァルディ： Fl・Ob・Vn 協奏曲 Vn・Fl 協奏曲 Fl・Vn・Fg 協奏曲 Fl・Ob・Vn・Fg 協奏曲 Fg ソナタ, Ob ソナタ パリ・バロック Ens. J.P. ランパル (fl) P. ピエルロ (ob) 他			
1650円 (税込)		S	白 7				
未洗淨, ピンク白縦琴枠カマボコ, 厚手内袋 (ジャケ欠), ステレオ初出, オリジナル							

				REG-4449			
				仏 ERATO			
				STE 50245			
				J.C. バッハ： 6つの五重奏曲 Op. 11 (全曲) J.P. ランパル (fl) P. ピエルロ (ob) フランス弦楽トリオ			
1650円 (税込)		S	白 7				
未洗淨, ピンク白縦琴枠カマボコ厚, 厚手内袋 (ジャケ欠), '65年録音, 凄いメンバー演奏が曲を超える, オリジナル							

				REG-4450			
				仏 ERATO			
				STE 50246			
				バッハ： マルコ受難曲 B. 247 W. ゲネンヴァイン指揮 プフォルツハイム室内 o. 南ドイツ・マドリガル cho. H. アーウィン (s) E. リスケン (a) G. イエルデン (t)			
1100円 (税込)		S	白 7				
未洗淨, ピンク白縦琴枠カマボコ厚, 厚手内袋 (ジャケ欠), リブ欠, '65年録音, オリジナル							

REG-4451			
仏 ERATO			
STE 50268			
フンメル： Tp 協奏曲 ボクサ： Hp 協奏曲 1 番 Op.15 M. アンドレ (tp) L. ラスキーン (hp) J.B. マリ指揮 コンセール・ラムルー o.			
1100 円 (税込)	S	白 7	
未洗淨, ピンク白堅琴枠カマボコ GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), オリジナル, ラウンドステレオジャケなし, ラスキーンのソロ素晴らしい			

REG-4452			
仏 ERATO			
STE 50268			
フンメル： Tp 協奏曲 ボクサ： Hp 協奏曲 1 番 Op.15 M. アンドレ (tp) L. ラスキーン (hp) J.B. マリ指揮 コンセール・ラムルー o.			
880 円 (税込)	S	白 7/6	
未洗淨, ピンク白堅琴枠カマボコ GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), オリジナル, ラウンドステレオジャケなし, ラスキーンのソロ素晴らしい, B 面 7h: 極小~小 13 回出るスレ, 7h: 微か数回出るスレ			

REG-4453			
仏 ERATO			
STE 50272			
テレマン： 協奏曲 (3 曲) 協奏的組曲 K. リステンパルト指揮 ザール放送室内 o. M. アンドレ (tp) P. ピエルロ, J. シャンボン (ob) G.F. ヘンデル, H. ビュンテ (vn)			
660 円 (税込)	S	白 7/6	
未洗淨, ピンク白堅琴カマボコ厚, 厚手内袋 (ジャケ欠), オリジナル, リステンパルトの珍しい録音, A 面 1h: 微か~小 21 回出るスレ, 3h: 微か~極小で出る 17mm のスレ, そのほか B 面 4-5h: 点群等、微か~極小で数回出る箇所			

REG-4454			
仏 ERATO			
STU 70175			
モーツァルト： Fl・Hp 協奏曲 K.299 Cl 協奏曲 K.622 J.P. ランパル (fl) L. ラスキーン (hp) J. ランスロ (cl) J.F. バイヤール指揮 バイヤール室内 o.			
660 円 (税込)	GU	白 7	
未洗淨, 紺白堅琴太浅内溝 GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), ステレオ, 再版, STU だが堅琴レーベル, 音質良い, STE 50175 は高額・鑑賞はこれで充分, 両面カビが全体的にパチパチいうが洗浄で落ちる程度と思われる			

REG-4455			
仏 ERATO			
STU 70255			
サン・サーンス： Vc 協奏曲 1 番 Op.33 ラロ： Vc 協奏曲二長調 A. ナヴァラ (vc) C. ミュンシュ指揮 コンセール・ラムルー o.			
880 円 (税込)	GU	白 7	
未洗淨, 紺/白堅琴枠カマボコ GG, 厚手内袋 (ジャケ欠), ステレオ, 美品, STE?, 2 曲とも 2 回目録音, 初回は CAPITOL:P 8318 (ヤング/パリオペラ o.) で 1955 年録音・LDE 3355/STE 50255, A 面 7h: 微か数回出る凸, B 面 10h: 小 2 回出る凸			

REG-4456			
仏 ERATO			
STU 70264			
モーツァルト： カッサシオン K.63 ディヴェルティメント 15 番 K.287 T. グシュルパウアー指揮 ウィーン・パロツク Ens. O. スカラー (vn) F. コッホ, F. ホフマン (hr)			
660 円 (税込)	GU	-7/6	
未洗淨, 青白堅琴枠 GG, 両穴内袋 (ジャケ欠), ステレオ, オリジナル, A 面 9h: 微か~極小で断続的に 10 回程度出るシミ, そのほか微か~極小で数回出る箇所			

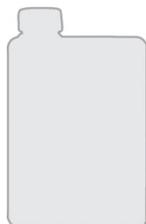
REG-4457			
仏 ERATO			
STU 70085			
バッハ：カンタータ集 Vol.10/ 26 番, 130 番, 61 番 F. ヴェルナー指揮 プフォルツハイム室内 o. H. シュッツ cho. F. ザイラー (s) C. ヘルマン (a) H. クレプス (t) 他			
550 円 (税込)	GU	-7/6	
未洗淨, 紺白堅琴枠 GG, 両穴内袋 (ジャケ欠), ステレオ, 再版, オリジナルは STE 50085/LDE 3205, A 面 5h: 微か~極小 10 回程度出る小スレ, 5h: 微かに出る 1.5cm のスレ, B 面 3h: 極小 5 回出るシミ			

REG-4458			
仏 ERATO			
STU 70118			
ヴィヴァルディ：室内楽の愉しみ/ 室内協奏曲 RV107, RV103, RV94 Vn ソナタ 9 番, Vc ソナタ 1 番 トリオ・ソナタ RV.86 M. ラリュエ (fl) J. シャンボン (ob) F. フェルナンデス (vn) J. ルーシェ (fg) V. フォンテニー (vc) A.M. ベッケンシュタイナー (cemb)			
880 円 (税込)	GU	-7	
未洗淨, 紺白堅琴枠 GG, 両穴内袋 (ジャケ欠), ステレオ, 初入荷, オリジナル			

REG-4459			
仏 ERATO			
STU 70187			
バッハの息子たち/ C.P.E. バッハ：二重協奏曲 H.408, J.C. バッハ：Pf 協奏曲 Op.7-6, W.F. バッハ：Cemb 協奏曲 EngK11 K. リステンパルト指揮 ザールラント放送室内 o. メンバー H. ドレフェス (cemb) R. ヴェイロン・ラクロワ (pf/cemb)			
880 円 (税込)	GU	-7	
未洗淨, 青白土手 GG, 両穴内袋 (ジャケ欠), ステレオ, W.F. バッハの協奏曲は実際にはキルンベルガー作, 初入荷, 再版 (第 2 版)			

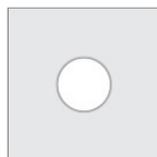
【アクセサリ一覧 / 2026年1月改定】

メンテ用品



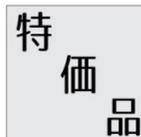
レコード洗浄液&メンテナンス用品			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-008-001	レコード洗浄液 1000ml	純水を主成分とした当社オリジナルのレコード洗浄液 弊社のクリーニング済みレコードは全てこの液で洗浄	2200
acc-012-001	電解水レコード洗浄液 30ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル入り	660
acc-012-003	電解水レコード洗浄液 1000ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル付き	3300
acc-010-001	クリーニングクロス	当社推奨タツミ社製クリーニングクロス (50枚入り)	900
acc-012-002	レコード洗浄キットA	電解水レコード洗浄液30mlとクリーニングクロスのセット	1400
acc-013	レコード洗浄キットB	電解水レコード洗浄液30mlとクリーナー&針用フラシのセット	2000

ジャケット



白ジャケット(厚紙製) / ジャケット欠品の際に利用する厚紙製の汎用ジャケット (h=100枚&10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-004-010 acc-004-010h	白ジャケット(厚紙製) 10インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 10インチ用	160	14400
acc-004-012 acc-004-012h	白ジャケット(厚紙製) 12インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 12インチ用	130	11700

特価品



【新品レコード内袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-003-013	内袋10インチ(角型)	紙製&角型の内袋 / 10インチ用10枚セット※廃盤商品(現品限り)	660(10枚セット)
【中古レコード外袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-005-007b	外袋 7インチ(中古)	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用10枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	50(10枚セット)
acc-006-012b	フタ付き外袋 12インチ(中古)	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用50枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	550(50枚セット)



外袋(極厚ビニール製) / 日本では通常手に入らない英国製の外袋(ジャケット保護および鑑賞用)			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)
acc-007-001	外袋(厚手) 12インチ	3方向に補強が入った厚手ビニール素材の頑強な外袋(在庫限り) / 12インチ用	300

外袋

外袋(薄手ビニール製) / ジャケット保護に使用する一般的な外袋 (h=100枚 & 10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-005-007 acc-005-007h	外袋 7インチ	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用	20	1800
acc-005-010 acc-005-010h	外袋 10インチ	薄手ビニール製の外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-005-012 acc-005-012h	外袋 12インチ	薄手ビニール製の外袋 / 12インチ用	30	2700
acc-005-013 acc-005-013h	外袋 13インチ	薄手ビニール製の外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	50	4500

フタ付き外袋(薄手ビニール製) / 上部にテープ付きのフタを設けた一般的な外袋 (h=100枚 & 10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-006-010 acc-006-010h	フタ付き外袋 10インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-006-012h	フタ付き外袋 12インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用 (※単売無し)		2300
acc-006-013 acc-006-013h	フタ付き外袋 13インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	40	3600

内袋

内袋(プラスチック製) / 国内で一般的に使われる丸底型 (NAGAOKAタイプ) の内袋 (h=100枚 & 10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(10枚)	販売価格(100枚)
acc-001-007 acc-001-007h	内袋 (丸底) 7インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 7インチ用 (※単売無し)	130	1200
acc-001-010 acc-001-010h	内袋 (丸底) 10インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 10インチ用 (※単売無し)	180	1620
acc-001-012 acc-001-012h	内袋 (丸底) 12インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 12インチ用 (※単売無し)	120	1100

内袋(紙製) / ジャケットに収納しやすい角丸型 (R付き) の内袋 (h=100枚 & 10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-003-010 acc-003-010h	内袋 (紙製) 10インチ	紙製 & 角丸(R付き)型の内袋 / 10インチ用	90	8100
acc-003-012 acc-003-012h	内袋 (紙製) 12インチ	紙製 & 角丸(R付き)型の内袋 / 12インチ用	70	6300

※入荷状況によって、お取り寄せ対応になる場合がございます。

*** 通常の通販における規定となります。バーゲン期間および他の経路でのご注文に際しては別途規定を設けております。***

ご注文の前に 商品によっては50年以上の歳月を経過しています。程度の差こそあれパチパチ音、反り、微細なキズ等はあるものとお考え下さい。一部の特価品を除いて盤面のクリーニングを施しておりますが、ご購入後も継続的なメンテナンスが必要な場合もございます。アナログ盤の特性をご理解の上、お買い上げを前提としてご注文いただくようお願い致します。

お支払い 登録会員様におきましては、後払いでの決済が可能です。返品等への対応を含め、お客様を信頼しての配慮となります。商品到着後、8日以内にお支払いをお願い致します。（納品書が複数の場合、合計金額をまとめてお支払いください）

- 郵便振替 金額を記載した振替用紙を同梱いたします。氏名と住所を御記入の上、郵便局でお支払いください。
- ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキュー店） 当座 0720691 エテルナトレーディング（ユ （振込手数料：お客様負担）
- 三菱UFJ銀行 調布支店 （普）1410199 エテルナトレーディング（ユ （振込手数料：お客様負担）
- 代引き 商品到着時に配達員にお支払い頂きます。ご注文時にお申し付けください。 （代引手数料：税込400円）
- カード払い WEBサイトからの購入、または店頭でのみご利用可能です。

返品 直接確認できない通販の特性上、返品を承ります。ただし、ジャケット裏の弊社シリアル番号シールが確認出来る商品のみとなります。返品の際は電話またはメールで弊社までご連絡の上、商品到着後8日以内に返送いただくようお願い致します。返送料は原則としてお客様負担となります。事前連絡無しに着払いは堅くお断り致します。

送料 お買い上げ金額合計、税込3,300円以上で送料無料。（弊社指定業者のみ。お客さまが配送業者を指定される場合は別途手数料がかかります。）税込3,300円未満の場合は送料として税込550円がかかります。代引き支払い、または日時指定ご希望の場合は税込400円の手数料を申し受けます。引き支払いと日時指定を併用した場合も、手数料は合算されず税込400円となります。大型商品や大量注文等で梱包が例外的に大きい場合、当規定とは別に実費を頂戴する場合がございます。（※事前にご連絡いたします）

発送 バーゲン期間などの特殊な場合を除き、ご注文から『3営業日以内』に発送します。商品は段ボールで梱包し、スチスチ複数枚で保護します。外袋は原則つきません。アクセサリとして販売しております。店頭受け取りの場合は、御注文から2週間以内にお越しください。期限を過ぎた場合、発送対応に変更させていただく場合がございます。